

令和四年度

船舶事業概要

令和4年度

船舶事業概要



鹿児島市船舶局

鹿児島市船舶局

目 次

第1章 総説

1	概況及び基本方針	1
2	経営の基本	3
3	令和4年度予算概要	4
4	組織・人事	
①	組織図（令和4年4月1日）	5
②	事務分掌	6
③	年度別職員数	10
④	年齢別・職種別職員構成表	10
⑤	職種別・平均年齢・平均給料等比較	11
5	運賃・料金制度	
①	一般旅客定期航路に係る運賃	12
②	旅客不定期航路に係る料金	14
③	その他（桜島フェリーオリジナルグッズ等について）	15
6	時刻表	16

第2章 施設等

1	施設	
①	船舶一覧	17
②	桜島港側陸上施設	18
③	鹿児島港側陸上施設	19
2	基準航路	
①	桜島～鹿児島航路（一般旅客定期航路）	20
②	鹿児島～桜島航路（よりみちクルーズ船定期航路）	21
③	鹿児島湾内周遊航路（旅客不定期航路）	22

第3章 業務

1	業務量の推移表（平成29～令和3年度）	28
2	旅客業務実績（令和3年度 月別）	29
3	車両業務実績（令和3年度 月別）	30
3-②	車両実績対前年度比較（車種区分別）	31
3-③	車両実績対前年度比較（売上区分別）	32
	【参考】年度別車両輸送台数（航海日誌から）	33
4	手荷物・小荷物業務実績（令和3年度 月別）	34
5	販売実績	
①	クーポン	35
②	コンビニエンスストアチケット	35
③	後納券	35
④	定期券	36
6	遊覧船運航実績の推移	
①	納涼船	37
②	貸切船	37
③	錦江湾魅力再発見クルーズ	37
7	よりみちクルーズ船運航実績の推移	37
8	船舶の定期検査及び中間検査	
(1)	検査の内容	38
(2)	定期検査の時期	40

第4章 財務

1	令和3年度 船舶事業の決算概況	41
2	損益勘定収支推移（税抜）	42
3	資本勘定収支推移（税込）	44
4	損益計算比較	45
5	費用構成比較	46
	（参考）A重油購入価格の推移	47
6	貸借対照表比較	48
7	企業経営分析表	54
8	企業債明細書	55

第5章 沿革

1	桜島フェリーのあゆみ	56
2	運賃の推移	70

第 1 章 総 説

1 概況及び基本方針

(1) 現状と課題

船舶事業は、旧桜島町で運営していた交通事業（桜島フェリー）を引き継ぎ、平成16年11月1日に、本市の第4番目の公営企業として事業を開始しました。

昭和9年に、旧西桜島村の村民の生活航路・通学航路として船舶事業を開始して以来、桜島地域と市街地のみならず、薩摩・大隅両半島を結ぶ海上交通機関として重要な役割・使命を担い、現在では、年間乗客293万人、航送車両94万台の輸送を行っています。

この間、桜島港フェリーターミナルやフェリー乗降施設及び接岸施設の整備と、船舶の大型化を図り、船舶5隻で、平日59航海（118便）、土日祝日65航海（130便）の24時間運航をしています。桜島フェリーは、本市における総合的な交通体系の中に位置づけられるとともに、鹿児島が世界に誇る観光資源である桜島へのアクセスとして、観光振興や地域の活性化に大きく寄与する一方、災害発生時の救難船舶としての役割も果たしているところです。

令和3年度は、県内の誘客を図るため、教育機関や旅行代理店への営業活動、地域公共交通確保維持改善事業費補助金の活用など収入確保を図るとともに、運航ダイヤの減便など経費節減に努めました。また、コロナ収束後の観光客誘致に向け、地方創生臨時交付金を活用し魅力発信C o o l F e r r y事業を実施したほか、感染症の拡大防止対策として、昨年度に引き続き、納涼観光船や錦江湾魅力再発見クルーズの運航を中止しました。

船舶事業の経営については、近年の桜島・大隅地域の人口減少や東九州自動車道の延伸等の影響を受け、利用者の減少が続き厳しい状況が続いていたことから、令和元年度に運賃改定を行いました。令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、輸送量が大幅に減少し収益が大きく落ち込み、大幅な純損失となるなど、極めて厳しい経営状況となりました。

このような中、将来にわたり効率的で持続可能な経営の実現を目指すため、令和4年度を初年度とする第2期経営計画を新たに策定し、同計画に基づき、令和4年度は、人件費の削減や省エネ運航による燃料費抑制など徹底した経費削減を行うとともに、YouTubeチャンネルなどのSNSを積極的に活用し、国内外へ桜島フェリーの魅力を発信するなど、アフターコロナの利用者増に繋げる取組みを行い、引き続き、効率的で持続可能な事業運営に努めてまいります。

(2) 基本的方向

船舶事業の運営にあたっては、乗客の利用の動向や実態などを的確に把握し、船舶及び施設のバリアフリー化を推進するとともに、陸上交通機関との連携を図るなど乗客の利便性の向上に努めます。

また、すべての人が利用しやすい乗り物として、船舶・施設・設備等の整備を進め、公共交通機関として安全運航に努めるとともに、乗客が快適に乗船できるよう積極的な取り組みを進めます。

船舶事業は、経費の削減や業務の効率化など経営の健全化に努め、公営の海上交通機関として、その役割と機能の強化を図ります。

(3) 経営理念

本市船舶事業は、『安全で快適な運航、効率的で持続可能な事業運営』を経営理念に、新たな課題等に的確に対応し、船舶事業の特性や公営企業のあるべき姿を踏まえながら、多様な手法により、限られた資源を最大限効率的に活用し、現在のみならず将来にわたって、船舶事業を健全に運営していくこととします。

また、この理念を実現するために、5つの基本目標を掲げるとともに、その目標を確実に実現するため、11の重点取組項目を定め、着実に実行していきます。

(4) 基本目標・重点取組項目

基本目標	重点取組項目
1 安全運航の推進	(1) 安全運航の推進 (2) 緊急事態への対応強化
2 効率的で持続可能な経営の実現	(1) 経営環境の変化への柔軟な対応 (2) 事業継続のための財源確保 (3) 徹底した経費削減
3 乗客サービスの向上	(1) 快適な運航サービスの提供 (2) 交流人口の拡大に向けた関係機関との連携 (3) 桜島港フェリーターミナルのにぎわい創出 (4) 魅力発信の充実
4 地域防災対策の強化	(1) 桜島の大規模噴火対策など地域防災への対応
5 環境にやさしい施策の推進	(1) 環境保全活動の推進

2 経営の基本

(1) 設置

市民の海上交通を確保するとともに、福祉の向上に資するため、船舶事業を設置し、企業の経済性を発揮するとともに公共の福祉を増進するように運営するものとします。

(2) 事業（創業 昭和9年12月1日）

①事業区域 鹿児島湾内の平水区域

②事業航路 ア 一般旅客定期航路 桜島～鹿児島航路
鹿児島～桜島間（よりみちクルーズ船航路）

イ 旅客不定期航路 鹿児島湾内

③事業用船舶の数 6隻以内

3 令和4年度予算概要

○主な予算内容

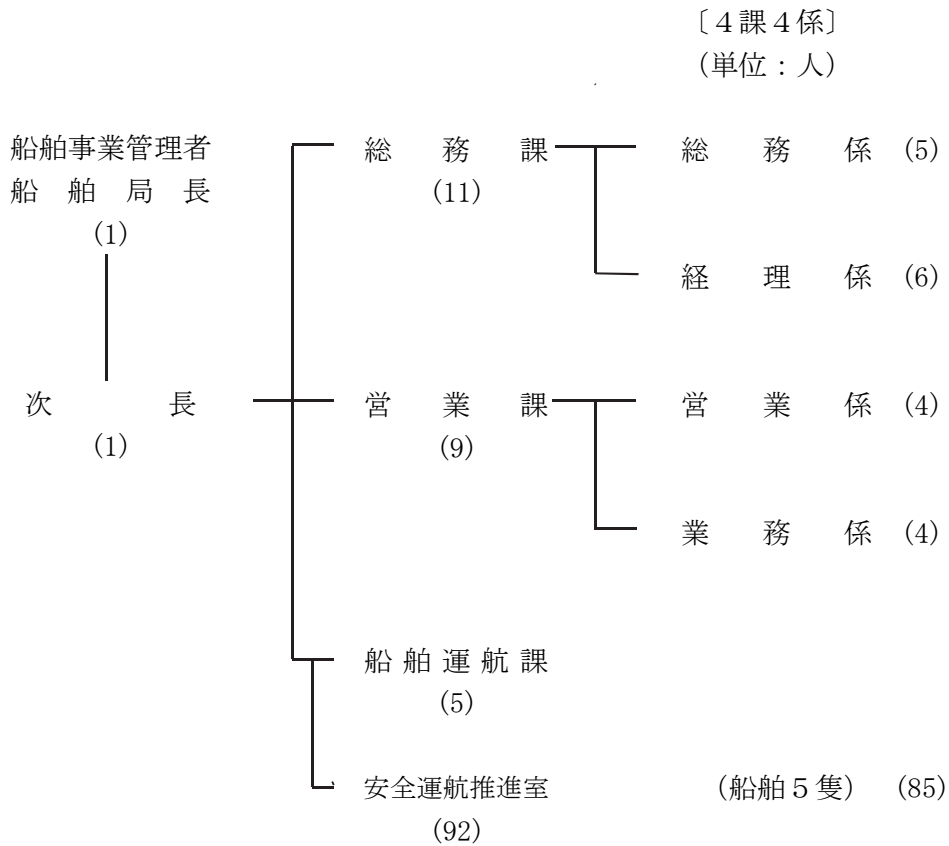
(1) 錦江湾クルージング実証実験事業	新たな観光コンテンツの造成を検証するため、錦江湾クルージングの実証実験を行う。
(2) 魅力発信 Cool Ferry事業	SNS等を活用して、桜島フェリーや桜島・錦江湾ジオパークをはじめとする周辺観光地、イベント等を紹介し、桜島フェリーの魅力を広く国内外に発信する。
(3) 桜島フェリーよりみちクルーズ船運航事業	桜島・錦江湾の魅力を海上から楽しむことのできる「よりみちクルーズ」を、土日祝日・夏休み期間等に運航する。
(4) 桜島フェリー施設長寿命化計画推進事業	船舶乗降施設等の長寿命化及びライフサイクルコストの縮減を図るため、航路附属施設長寿命化計画に基づき、電気設備改修設計を行う。
(5) 桜島フェリー緊急対応訓練事業	桜島の大噴火に備え、避難港での住民救助を想定した船舶離着岸訓練を実施するとともに、緊急事態を想定した訓練を実施し、安全かつ迅速な避難作業等を行うため職員の的確な対応能力及び危機管理意識の向上を図る。

○ 収支予算書 (単位：千円)

区 分		予 算	
損益勘定	収 入	営 業 収 益	2,166,016
		営 業 外 収 益	294,919
		収 益 合 計 (税 込) (A)	2,460,935
	支 出	営 業 費 用	2,762,656
		営 業 外 費 用	126,967
		予 備 費	10,000
費 用 合 計 (税 込) (B)		2,899,623	
収 支 差 引 (A) - (B)		△ 438,688	
純 損 益 (税 抜)		△ 429,922 (C)	
資本勘定	収 入	補 助 金	167,956
		収 入 計 (税 込) (D)	167,956
	支 出	建 設 改 良 費	463
		企 業 債 償 還 金	237,171
		船 舶 建 造 年 賦 支 払 金	98,743
		支 出 計 (税 込) (E)	336,377
資 本 的 収 支 不 足 額 (D) - (E)		△ 168,421 (F)	
資金収支	損益勘定留保資金等		236,951 (G)
	特別減収対策企業債		369,600 (H)
	令和3年度末資金残		△ 49,986 (I)
	令和4年度末資金残予定		△ 41,778 (C)+(F)+(G)+(H)+(I)

4 組織・人事

① 組織図（令和4年4月1日）



〔内訳〕

次長	(1)	船長（主幹）	(5)
課(室)長	(3)	機関長（主幹）	(5)
主幹	(5)	船長	(11)
係長	(1)	機関長	(12)
専門員	(4)	甲板長	(17)
主査	(6)	操機長	(2)
主任	(7)	甲板員	(24)
主事	(3)	機関員	(11)
一般職 計 (30)		船員 計 (87)	

総職員数 117人（管理者、再任用職員（短時間）、会計年度任用職員、休職者は含まない。）

② 事務分掌

総務課

総務係

- (1) 局及び課に属する庶務並びに局内事務の連絡調整に関する事。
- (2) 経営の基本方針に関する事。
- (3) 総合的な企画及び調整に関する事。
- (4) 事務事業の総合的な進行管理に関する事。
- (5) 運賃及び料金制度の企画及び研究に関する事。
- (6) 経営に係る情報の収集及び分析に関する事。
- (7) 条例、規則及び規程に関する事。
- (8) 議案及び議会に提出する書類に関する事。
- (9) 公印に関する事。
- (10) 文書の審査に関する事。
- (11) 文書の収発、整理及び図書保管に関する事。
- (12) 情報公開制度の総括に関する事。
- (13) 公告式に関する事。
- (14) 広報及び公聴に関する事。
- (15) 人事、服務、研修及び表彰に関する事。
- (16) 事務管理に関する事。
- (17) 労働組合に関する事。
- (18) 労働安全及び衛生に関する事。
- (19) 公務災害補償に関する事。
- (20) 給与及び児童手当に関する事。
- (21) 鹿児島県市町村職員共済組合及び職員厚生会に関する事。
- (22) 職員の福利厚生に関する事。
- (23) 職員の被服貸与に関する事。
- (24) 会計年度任用職員等の雇用及び管理に関する事。
- (25) 電算の管理運営に関する事。
- (26) 経営審議会に関する事。
- (27) モニターに関する事。
- (28) 課に属する自動車の管理に関する事。
- (29) 係の予算経理に関する事。
- (30) 他の所管に属しない事。

経理係

- (1) 財政計画及び資金計画に関する事。
- (2) 企業経理に関する事。
- (3) 予算及び決算に関する事。
- (4) 企業債及び借入金に関する事。
- (5) 金銭出納に関する事。

- (6) 預り金の出納及び有価証券の保管に関する事。
- (7) 資金運用に関する事。
- (8) 出納取扱金融機関に関する事。
- (9) 固定資産の総合調整に関する事。
- (10) 固定資産の取得、管理及び処分並びに再評価に関する事。
- (11) 貯蔵品の出納及び保管に関する事。
- (12) 建物の新改築及び補修に関する事。
- (13) 庁舎等の守警及び清潔保持並びに防災施設等に関する事。
- (14) 工事の請負契約等に関する事。
- (15) 物品、資材等の購入及び修繕その他契約に関する事。(営業課営業係の所管に係るものを除く。)
- (16) 不用品の処分に関する事。
- (17) 電話その他一般通信に関する事。
- (18) 局に属する自動車の総括管理に関する事。
- (19) 係の予算経理に関する事。

営業課

営業係

- (1) 乗船券販売に係る営業に関する事。
- (2) 乗船券の出納及び保管に関する事。(よりみちクルーズ船及び納涼船に限る。)
- (3) フェリー利用者の企画誘致及び広告宣伝等の営業に関する事。
- (4) よりみちクルーズ船、納涼船及び貸切船等業務に係る企画誘致及び営業に関する事。
- (5) 航送運賃後納契約及び貸切船に係る契約の締結に関する事。
- (6) 船舶及びその他の施設の広告に関する事。
- (7) 増収対策及び乗客サービスの総括に関する事。
- (8) 無料乗船券に関する事。
- (9) 営業活動に関する情報収集及び分析に関する事。
- (10) 貨客の流動状況調査に関する事。
- (11) 課に属する自動車の管理に関する事。
- (12) 公印の保管に関する事。
- (13) 課に属する庶務に関する事。
- (14) 係の予算経理に関する事。
- (15) その他営業に関する事。(他の課に属するものを除く。)

業務係

- (1) 乗船券の発売並びに料金の収受及び納入に関する事。
- (2) 乗船券の出納及び保管に関する事。(よりみちクルーズ船及び納涼船を除く。)
- (3) 乗船料の後払請求及び精算事務に関する事。
- (4) 貨客輸送の統計に関する事。
- (5) 陸上における貨客の乗降、整理、誘導等の諸作業に関する事。
- (6) 構内の管理に関する事。

- (7) 船舶乗船の予約に関する事。
- (8) 事故防止及び事故処理に関する事。
- (9) 乗客の接遇、相談及び苦情処理に関する事。
- (10) 遺失物に関する事。
- (11) 鹿児島港乗船券発売所に関する事。
- (12) 係の予算経理に関する事。

船舶運航課

- (1) 施設整備（船舶及び関連施設を含む。）の総合的な企画及び調整に関する事。
- (2) 船舶に関する諸資料の収集（安全運航推進室に係るものを除く。）に関する事。
- (3) 船舶の管理、整備及び保全（安全運航推進室に係るものを除く。）に関する事。
- (4) 船舶整備用資材の使用及び管理指導（安全運航推進室に係るものを除く。）に関する事。
- (5) 人道橋、可動橋及び接岸施設等船舶の運航に関連する陸上施設の操作、点検、整備及び保全に関する事。
- (6) 無線電話の管理に関する事。
- (7) その他船舶運航施設の保全に関する事。
- (8) 海難及び船上事故の示談に関する事。
- (9) 課に属する自動車の管理に関する事。
- (10) 公印（安全運航推進室に係るものを含む。）の保管に関する事。
- (11) 課に属する庶務（安全運航推進室に係るものを含む。）に関する事。
- (12) 課の予算経理（安全運航推進室に係るものを含む。）に関する事。
- (13) その他運航管理（安全運航推進室に係るものを除く。）に関する事。

安全運航推進室

- (1) 運航計画の策定及び運航管理に関する事。
- (2) 運航及び配船並びに配乗に関する事。
- (3) 船舶事業に係る許認可業務等に関する事。
- (4) 船舶運航に関する統計及び報告に関する事。
- (5) 船舶及び運航に関連する対外事務に関する事。
- (6) 海難及び船上事故の防止及び処理に関する事。
- (7) 船員の服務管理に関する事。
- (8) 船員の研修の企画及び実施に関する事。
- (9) 船舶に関する諸資料の収集に関する事。
- (10) 船舶の管理、整備及び保全に関する事。
- (11) 船舶整備用資材の使用及び管理指導に関する事。
- (12) 給油に関する事。
- (13) 気象関係資料の収集に関する事。
- (14) 作業船の操作、点検及び管理に関する事。
- (15) 安全管理マニュアルの総括に関する事。

(16) その他運航管理に関すること。

③ 年度別職員数

(令和4年4月1日現在)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
職員定数〔条例定数〕	128人	128人	128人	128人	128人
予算定数	124人	123人	122人	118人	116人
実職員数	123人	123人	122人	118人	117人

※ 管理者、再任用職員（短時間）、会計年度任用職員、休職者は含まない。

〔予算定数の内訳〕

次長	1人	1人	1人	1人	1人
総務課	11人	11人	11人	10人	10人
総務係	6人	6人	5人	5人	5人
経理係	5人	5人	5人	5人	5人
営業課	10人	10人	10人	10人	9人
営業係	5人	5人	5人	5人	4人
業務係	4人	4人	4人	4人	4人
船舶運航課	102人	101人	5人	5人	5人
係員			4人	4人	4人
運航管理係	4人	4人			
施設管理係	5人	5人			
運航管理者	1人	1人			
船舶技術担当主幹	1人	1人			
船舶5隻	90人	89人			
安全運航推進室			95人	92人	91人
係員			3人	3人	4人
船舶技術担当主幹			1人	1人	1人
船舶5隻			90人	87人	85人

※令和2年4月1日～ 安全運航推進室新設

④ 年齢別・職種別職員構成表

〔全体〕

(令和4年4月1日現在)

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上
人数	117人	1人	4人	9人	14人	20人	38人	20人	8人	3人
構成比	100.0%	0.8%	3.4%	7.7%	12.0%	17.1%	32.5%	17.1%	6.8%	2.6%

〔企業職〕

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上
人数	28人	1人	3人	4人	1人	2人	7人	4人	5人	1人
構成比	100.0%	3.5%	10.7%	14.3%	3.6%	7.1%	25.0%	14.3%	17.9%	3.6%

〔海事職〕

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上
人数	89人	0人	1人	5人	13人	18人	31人	16人	3人	2人
構成比	100.0%	0.0%	1.1%	5.6%	14.6%	20.2%	34.8%	18.0%	3.4%	2.3%

⑤ 職種別・平均年齢・平均給料等比較

(令和4年4月1日現在)

区分	年 度 項 目	令和4年度	令和3年度	備 考
		企業職	平均年齢	
	平均勤続年数	20年 1月	22年 9月	(4年度) 28人
	平均給料	334,307 円	344,814 円	(3年度) 28人
	平均給与	416,221 円	413,806 円	
海事職	平均年齢	45歳 2月	44歳 1月	
	平均勤続年数	20年 1月	19年 4月	(4年度) 89人
	平均給料	329,535 円	326,101 円	(3年度) 90人
	平均給与	411,102 円	421,485 円	
全体	平均年齢	44歳 11月	44歳 3月	
	平均勤続年数	20年 1月	20年 2月	(4年度) 117人
	平均給料	330,677 円	330,542 円	(3年度) 118人
	平均給与	412,327 円	419,663 円	

※ 管理者、再任用職員（短時間）、会計年度任用職員、退職者は含まない。

※ 平均給与には扶養・住居・通勤・管理職・時間外勤務・休日勤務・特殊勤務・管理職特別勤務手当を含む。

5 運賃・料金制度（令和4年4月1日現在）

① 一般旅客定期航路に係る運賃

ア 普通旅客運賃

（単位：円）

区 分	桜島～鹿児島航路		よりみちクルーズ航路		
	運賃	障害者等割引運賃	運賃	障害者等割引運賃	高齢者(70歳以上)
大人（小学生を除く12歳以上の者）	200	100	600	300	540
小児（1歳以上12歳未満の者及び12歳以上の小学生）	100	50	300	150	—
※ 大人に同伴されて乗船する場合における小学校に就学していない小児については、同伴する大人1人につき1人に限り無料 ※ SUNQバスを提示して乗船する場合（バスの利用期間内に限る） 桜島～鹿児島航路（よりみちクルーズは除く） 新たに運賃は収受しない ※ 障害者等割引運賃 5割引 身体障害者手帳の交付者、療育手帳の交付者及び管理者が必要と認めた介護人 精神障害者保健福祉手帳の交付者及び管理者が必要と認めた付添人 ※ 高齢者割引（70歳以上 よりみちクルーズに限る） 1割引 ※ 旅客団体割引（15名以上） 1. 一般団体旅客運賃割引 1割引 2. 学生団体旅客運賃割引（中・高・大）3割引（小児）1割引 ※ 市電・市バス・シティビュー1日乗車券及び24時間乗車券、サクラジマアイランドビュー1日乗車券、まち巡りバス1日乗車券提示者 2割引 ※ キュート提示者 無料					

イ 自動車航送運賃

（単位：円）

車 長	運 賃	
	桜島～鹿児島航路	よりみちクルーズ航路
3メートル未満	1,070	1,480
3メートル以上4メートル未満	1,400	1,810
4メートル以上5メートル未満	1,950	2,360
5メートル以上6メートル未満	2,390	2,800
6メートル以上7メートル未満	2,670	3,080
7メートル以上8メートル未満	3,540	3,950
8メートル以上9メートル未満	4,490	4,900
9メートル以上10メートル未満	5,480	5,890
10メートル以上11メートル未満	6,480	6,890
11メートル以上12メートル未満	7,430	7,840
12メートル以上（1メートルまでを増すごとに）	860	860

ウ 手荷物運賃及び小荷物運賃

（単位：円）

種 類	運 賃	備 考	
受託手荷物	30	受託手荷物運賃は、旅客が乗船する場合に運送委託する物品で、3辺の長さの和が2m以下で、かつ、重量が30kg以下のもの1個を片道1回運送する場合に適用する。	
特殊手荷物	自転車、小児用の車その他道路運送車両法第2条第4項に規定する軽車両	130	特殊手荷物運賃は、旅客が乗船する場合に運送を委託する特殊手荷物1車両等を、片道1回運送する場合に適用する。
	原動機付自転車	270	
	二輪自動車	総排気量125cc超750cc未満 総排気量750cc以上	
小荷物運賃	10キログラム以下	30	小荷物運賃は、荷送人から運送の委託を受けた物品で、3辺の長さの和が2m以下で、かつ、重量が30kg以下のもの1個を片道1回運送する場合に適用する。
	10キログラムを超え20キログラム以下	50	
	20キログラムを超え30キログラム以下	70	

エ 定期旅客運賃及び定期特殊手荷物運賃 (単位：円)

通勤 (大人)			通学 (大人)			通学 (小児)		
区 分	期 間	運 賃	区 分	期 間	運 賃	区 分	期 間	運 賃
旅客	1 か月	5,400	旅客	1 か月	1,800	旅客	1 か月	900
	3 か月	16,200		3 か月	5,400		3 か月	2,700
自転車	1 か月	10,080	自転車	1 か月	6,480			
原付自転車 125cc以下	1 か月	15,120	原付自転車 125cc以下	1 か月	11,520	その他		
二輪自動車 125cc超750cc未満	1 か月	19,800	二輪自動車 125cc超750cc未満	1 か月	16,200	旅客 (障害者等)	1 か月	3,780
							3 か月	11,340
二輪自動車 750cc以上	1 か月	24,480	二輪自動車 750cc以上	1 か月	20,880			

オ 回数旅客運賃 (単位：円)

区 分	I Cカード	36枚綴
大人 (小学生を除く12歳以上の者)	11分の10の額の普通 共通回数乗船券	6,000
小児 (1歳以上12歳未満の者及び12歳以上の小学生)		3,000

カ 回数自動車航送運賃 (単位：円)

車 長	6枚綴	42枚綴
3メートル未満	5,350	-
3メートル以上4メートル未満	7,000	42,000
4メートル以上5メートル未満	9,750	58,500
5メートル以上6メートル未満	11,950	-
6メートル以上7メートル未満	13,350	-
7メートル以上8メートル未満	17,700	-
8メートル以上9メートル未満	22,450	-
9メートル以上10メートル未満	27,400	-
10メートル以上11メートル未満	32,400	-
11メートル以上12メートル未満	37,150	-

キ 回数特殊手荷物運賃 (単位：円)

種 類	11枚綴	36枚綴	
原動機付自転車	2,700	8,100	
二輪自動車	総排気量125cc超750cc未満	4,000	12,000
	総排気量750cc以上	5,300	15,900
自転車、小児用の車その他道路運送車両法第2条第4項に規定する軽車両	3,900 (50枚綴)		

ク その他運賃の割引

I コンビニ (委託発券) 片道割引 (有効期間1か月)

- ・大人 5分引 (通常運賃200円を190円)
- ・小児 1割引 (通常運賃100円を90円)
- ・車両 (3～7メートル) 5分引

II コンビニ (委託発券) 往復割引 (有効期間1週間)

- ・車両 (3～7メートル) 1割引

② 旅客不定期航路に係る料金

ア 乗船料金

(単位：円)

クルーズ船の運航時間	料 金
運航時間が2時間以内	大人1,500、小児 750 ※1
運航時間が2時間を超え4時間以内	大人3,000、小児1,500
運航時間が4時間を超え6時間未満	大人4,800、小児2,400

※1 大人に同伴されて乗船する場合における小学校に就学していない小児については、同伴する大人1人につき1人に限り無料

イ 予約席料金

(単位：円)

2階畳席（1区画：畳2枚）	3階テーブル席（1区画：テーブル席1台）
1,000	2,000

※1 乗船には別途乗船券が必要

※2 予約席は納涼船のみの取扱い

ウ 乗船料金の割引

区 分	内 容
大人・小児（前売期間中）	1割引
障害者等割引（身体障害者手帳・療育手帳の交付者及び管理者が必要と認めた介護人、精神障害者保健福祉手帳の交付者及び管理者が必要と認めた付添人）	5割引
70歳以上高齢者	1割引
市電・市バス・シティビュー1日乗車券及び24時間乗車券提示者	2割引
キュート1日券及びキュート2日券提示者	2割引
サクラジマアイランドビュー1日乗車券提示者	2割引

エ 貸切料金（1隻）

(単位：円)

利用時間が2時間以内	440,000
区 分	加算料金（1隻）
利用時間が2時間を超え3時間以内	187,000
利用時間が3時間を超え4時間以内	352,000
利用時間が4時間を超え5時間以内	440,000
利用時間が5時間を超え6時間未満	484,000

オ 貸切船料金の割引

- I 学校等に通学又は通園する者の団体については、3割引
- II 洋上結婚式に使用する者の団体については、3割引

③ その他（桜島フェリーオリジナルグッズ等について）

ア グッズの種類

（単位：円）

種類	販売価格	備考	種類	販売価格	備考
プルバックカー	1,000 (1,200)		ピタックリール	150	
ポストカード	200	4枚1組	ぷくぷくシール	300	
オリジナルマグネット	300 (500)	5種類	てぬぐい	1,000 (1,200)	2種類(カラー、モノクロ)

※（）内は両港窓口、船内売店、桜島島内、交通局、通信販売以外の価格

イ グッズの販売場所

船舶局営業課窓口（桜島港フェリーターミナル内）

鹿児島港乗船券発売所（鹿児島港桜島フェリーターミナル内）

船内売店、レインボー桜島、交通局乗車券発売所、かごしま遊楽館（東京）

維新ふるさと館、かごしま水族館、かのやばら園

6 時刻表

(令和4年4月1日改定)

[平日] 1日59航海(118便)

時間	桜島港発			
0	00			
1	00			
2	00			
3	00			
4	00			
5	00	30		
6	00	15	30	45
7	00	15	30	45
8	00	15	30	50
9	10	30	50	
10	10	30	50	
11	10	30	50	
12	10	30	50	
13	10	30	50	
14	10	30	50	
15	10	30	50	
16	10	30	50	
17	10	30	45	
18	00	15	30	45
19	00	15	30	
20	00	30		
21	00	30		
22	00			
23	00			

[土日祝日] 1日65航海(130便)

時間	桜島港発			
0	00			
1	00			
2	00			
3	00			
4	00			
5	00	30		
6	00	15	30	45
7	00	15	30	45
8	00	15	30	45
9	00	15	30	45
10	00	10	30	40
11	10	30	50	
12	10	30	50	
13	10	30	50	
14	10	30	50	
15	10	30	45	
16	00	15	30	45
17	00	15	30	45
18	00	15	30	45
19	00	15	30	45
20	00	30		
21	00	30		
22	00			
23	00			

時	鹿児島港発			
0	30			
1	30			
2	30			
3	30			
4	30			
5	30			
6	00	15	30	45
7	00	15	30	45
8	00	15	30	45
9	05	25	45	
10	05	25	45	
11	05	25	45	
12	05	25	45	
13	05	25	45	
14	05	25	45	
15	05	25	45	
16	05	25	45	
17	05	25	45	
18	00	15	30	45
19	00	15	30	
20	00	30		
21	00	30		
22	00	30		
23	30			

時	鹿児島港発			
0	30			
1	30			
2	30			
3	30			
4	30			
5	30			
6	00	15	30	45
7	00	15	30	45
8	00	15	30	45
9	00	15	30	45
10	05	15	25	45
11	05	※10	25	45
12	05	25	45	
13	05	25	45	
14	05	25	45	
15	05	25	45	
16	00	15	30	45
17	00	15	30	45
18	00	15	30	45
19	00	15	30	45
20	00	30		
21	00	30		
22	00	30		
23	30			

※鹿児島港発11時10分は「よりみちクルーズ」船です。

第 2 章 施設等

1 施設

① 船舶一覧

(令和4年4月1日現在)

船種 (愛)	船舶名 (名称)	汽船第十五櫻島丸 (チエリークアイーン)	汽船第十六櫻島丸 (ドルフィンライナー)	汽船第十八櫻島丸 (プリンセスマリン)	汽船桜島丸 (サクラエージェル)	汽船第二桜島丸 (サクラフェアリー)
船舶番号	第133578号	第136413号	第136836号	第141356号	第142337号	
起工年月	平成6年8月	平成10年7月	平成14年8月	平成22年4月	平成26年4月	
進水年月	平成6年10月	平成10年11月	平成14年12月	平成22年11月	平成26年11月	
竣工年月	平成7年1月	平成11年1月	平成15年2月	平成23年2月	平成27年3月	
主 要 寸 法	総トン数	1134トン	997トン	1240トン	1330トン	1404トン
	国籍証書に掲げる長さ	50.01m	48.01m	50.01m	51.59m	51.38m
全 船 の 幅	長さ	56.10m	54.02m	56.10m	57.36m	59.00m
	幅	13.50m	13.40m	13.50m	13.50m	13.50m
満 載 喫 水	船の深さ	3.80m	3.80m	3.80m	4.50m	4.20m
	喫水	2.80m	2.80m	2.80m	3.10m	3.10m
上 車 両 甲 板	上車両甲板	495.00㎡	488.40㎡	431.70㎡	480.00㎡	460.00㎡
	上部車両甲板(二階)	436.00㎡	422.40㎡	369.92㎡	428.00㎡	462.00㎡
客 室	客室	314.00㎡	263.00㎡	272.80㎡	342.00㎡	365.00㎡
	上部・上車両甲板高さ	2.10m 4.20m	1.95m 4.10m	2.20m 4.30m	2.20m 4.20m	2.20m 4.20m
積 載 能 力	航送車両	大型10台 乗用36台	大型10台 乗用32台	大型10台 乗用32台	大型9台 乗用32台	大型10台 乗用30台
	最大積載人員	一般旅客 不定期航路	一般旅客 不定期航路	一般旅客 不定期航路	一般旅客 不定期航路	一般旅客 不定期航路
	旅客	731人	736人	674人	657人	600人
	船員	12人	14人	14人	16人	14人
主機の種類・連続最大出力	計	743人	750人	688人	673人	614人
		D2059kw	D1765kw	D2058kw	D2000kw	D2000kw
航 海 速 力		11.0ノット	10.5ノット	11.0ノット	11.0ノット	11.0ノット
取 得 価 格		947,600千円	1,071,912千円	1,044,435千円	2,488,500千円	1,974,000千円
建 造 所		長崎市林兼船渠(株)	香川県讃岐造船(株)	長崎市長栄造船(株)	広島県中谷造船(株)	長崎県前畑造船(株)

② 桜島港側陸上施設

(令和4年4月1日現在)

区 分			仕 様
建 物	桜島港フェリーターミナルビル(H30.3)		RC3F(一部4F)(2,924.79㎡(内待合所183.39㎡))
	備品倉庫(H5.3)		RC1F(86.4㎡)
	納涼船用倉庫(H2.2)		RC1F(38.88㎡)
	第1ポンプ室(H31.3)(第二、三バース)		RC2F(151.04㎡)
	第2ポンプ室(H29.3)(第四バース)		RC2F(108.68㎡)
	給油ポンプ室(S51.6)		RC1F(7.36㎡)
	船舶資材倉庫(S62.3)		RC1F(27.4㎡)
	警備員控室改修(H30.3)		プレハブ(5.37㎡)
	桜島フェリーゲート警備員控室(H29.3)		S1F(12.42㎡)
	桜島港料金徴収所(S52.3)、改修(H16.10)		S1F(22.37㎡)
	桜島港第二、三バース屋外警備室(R元.9)		サンルーム(5.35㎡)
	桜島港料金徴収所(R元.9)		プレハブ(3.45㎡)
(固定部) 車道橋	第二、三バース (R2.3)		スロープ(擁壁・橋台構造)、鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400(長さ97.578m)
	第四バース (H29.3)		スロープ(擁壁・橋台構造)、鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400(長さ85.693m)
(可動部) 車道橋	第二バース	下段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM490Y, SM490, SM400, SS400(長さ25.194m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM400, SS400(長さ25.85m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第三バース	下段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM490Y, SM490, SM400, SS400(長さ25.194m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM400, SS400(長さ25.85m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第四バース	下段 (H29.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM490, SM400, SS400(長さ25.194m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上段 (H29.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM400, SS400(長さ25.85m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
(固定部) 人道橋	第二、三バース (R2.3)		鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400 (長さ50.802m)
	第四バース (H29.3)		鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400 (長さ87.336m)
(可動部) 人道橋	第二、三バース (R2.3)		上路式プレートガーダー橋 SM400, SS400(長さ23.307m) 昇降装置: シリンダー(電動スピンドル式)4基 俯仰装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基 出入装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第四バース(H29.3)		上路式プレートガーダー橋 SM400, SS400(長さ23.307m) 昇降装置: シリンダー(電動スピンドル式)4基 俯仰装置: シリンダー(油圧ピストン式)1基 出入装置: シリンダー(油圧ピストン式)1基
燃料貯蔵タンク(S51.6)			110kℓ地下油槽 3基 給油ポンプ外 オイルフェンス 60m (H20.3休止)
桜島港駐車場(H5使用開始、H19.3整備・有料化)			約8,200㎡(358台、H24.3区画8台増設)
駐輪場(R2.3)			約212㎡
接岸岸壁(S47.11)延伸 (R2.3)			桜島港接岸岸壁(第二バース及び第三バース)

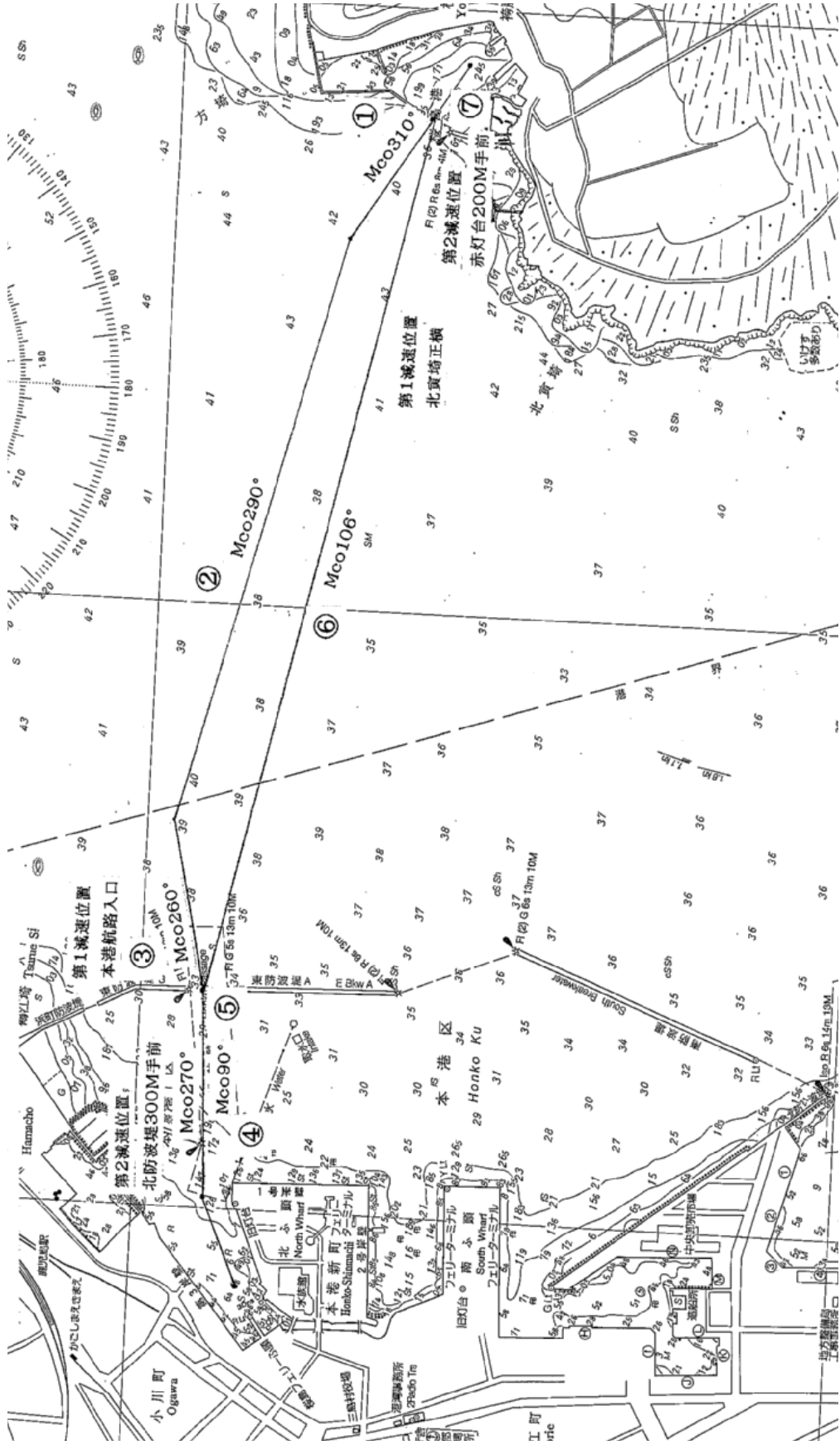
③ 鹿児島港側陸上施設

(令和4年4月1日現在)

区 分		仕 様	
建 物	桜島フェリーターミナルビル 【※建物は鹿児島県所有】	RC2F(2,949.1 m ² (内待合ロビー1,085.7 m ²)) 超短波無線電話装置1台 (F3 158.85MHz 5W)	
	鹿児島港非常用発電機室(H9.12)	RC1F(30.11 m ²)	
	鹿児島港油圧ポンプ室(H9.12)	RC1F(20.45 m ²)	
(可 動 部) 車 道 橋	第一バース	下 段 (H9.12)	鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上 段 (H9.12)	鋼製板桁 SS41(長さ27.2m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第二バース	下 段 (H9.12)	鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上 段 (H9.12)	鋼製板桁 SS41(長さ27.2m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第三バース (H9.12)		鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	(可 動 部) 人 道 橋	第一、二バース(H9.12)	鋼製板桁 SS41(長さ30.0m) 昇降装置: シリンダー(電動スピンドル式)4基 俯仰装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基 出入装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
第三バース(H12.7)		鋼製板桁 SS41(長さ30.0m) 昇降装置: シリンダー(電動スピンドル式)4基 俯仰装置: シリンダー(油圧ピストン式)1基 出入装置: シリンダー(油圧ピストン式)1基	
鹿児島港駐車場(H13.3)		S2F(1,286.21 m ²)	

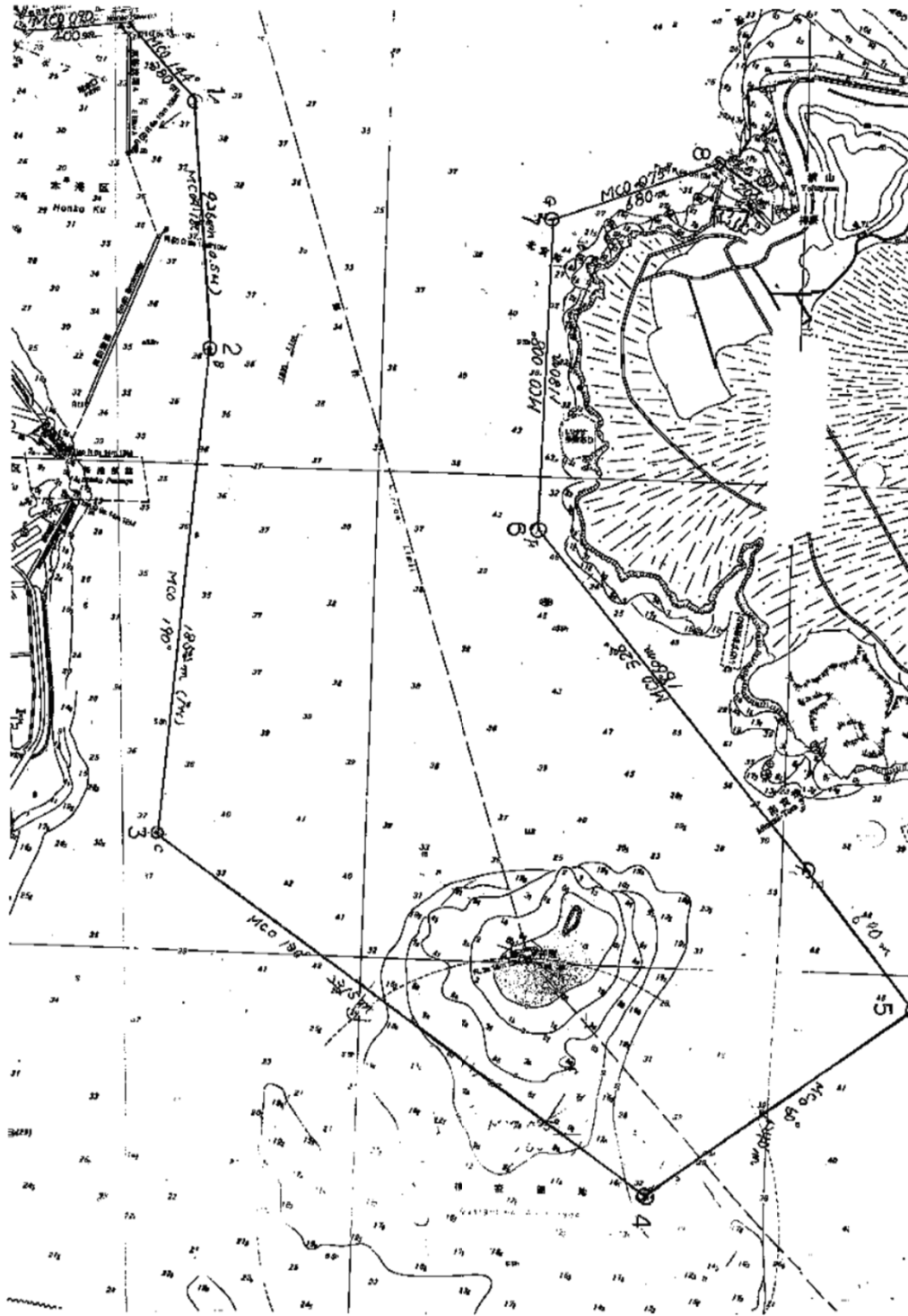
2 基準航路

① 桜島～鹿児島航路（一般旅客定期航路）



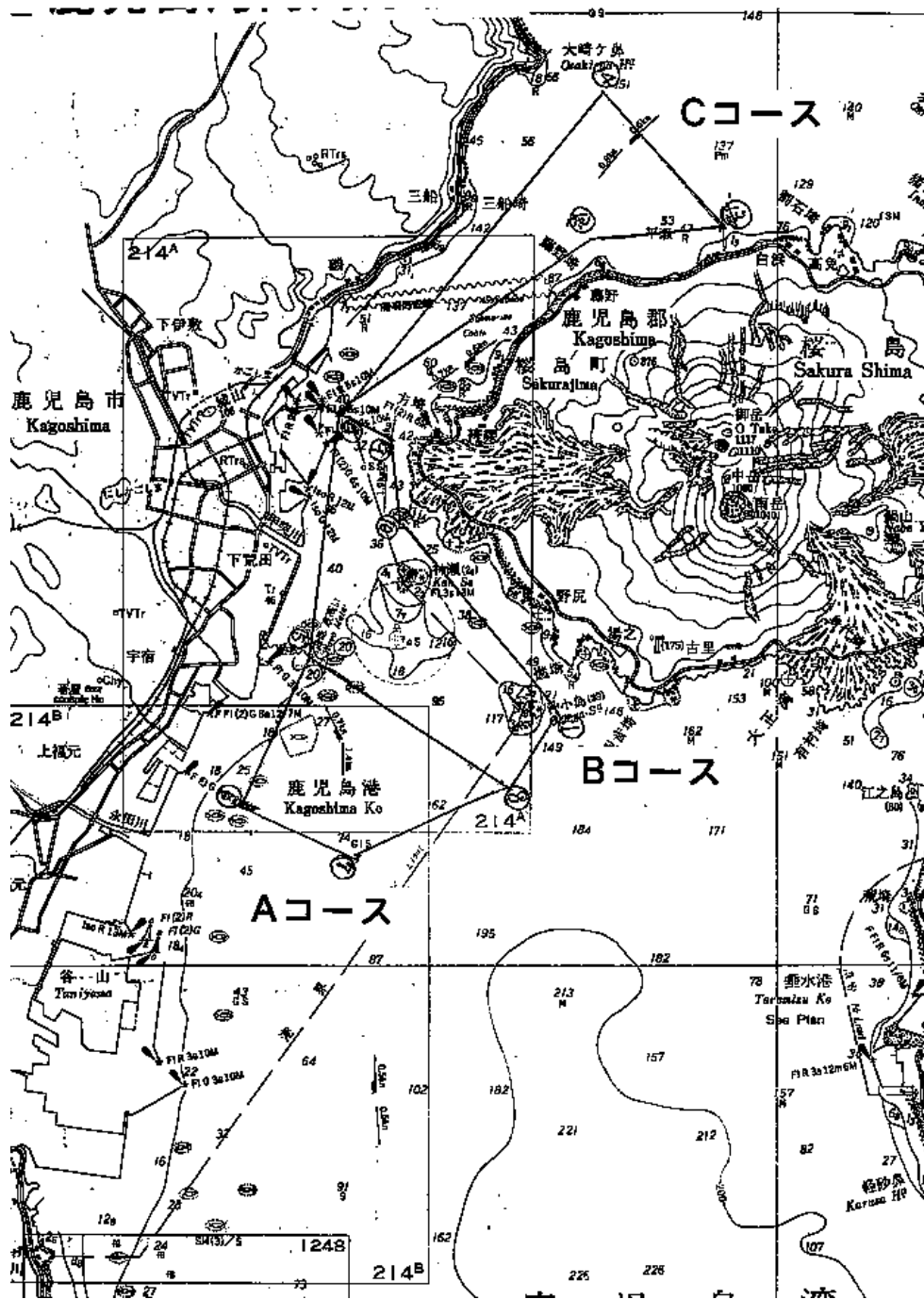
平成18年2月15日認可

② 鹿兒島～桜島航路（よりみちクルーズ船定期航路）



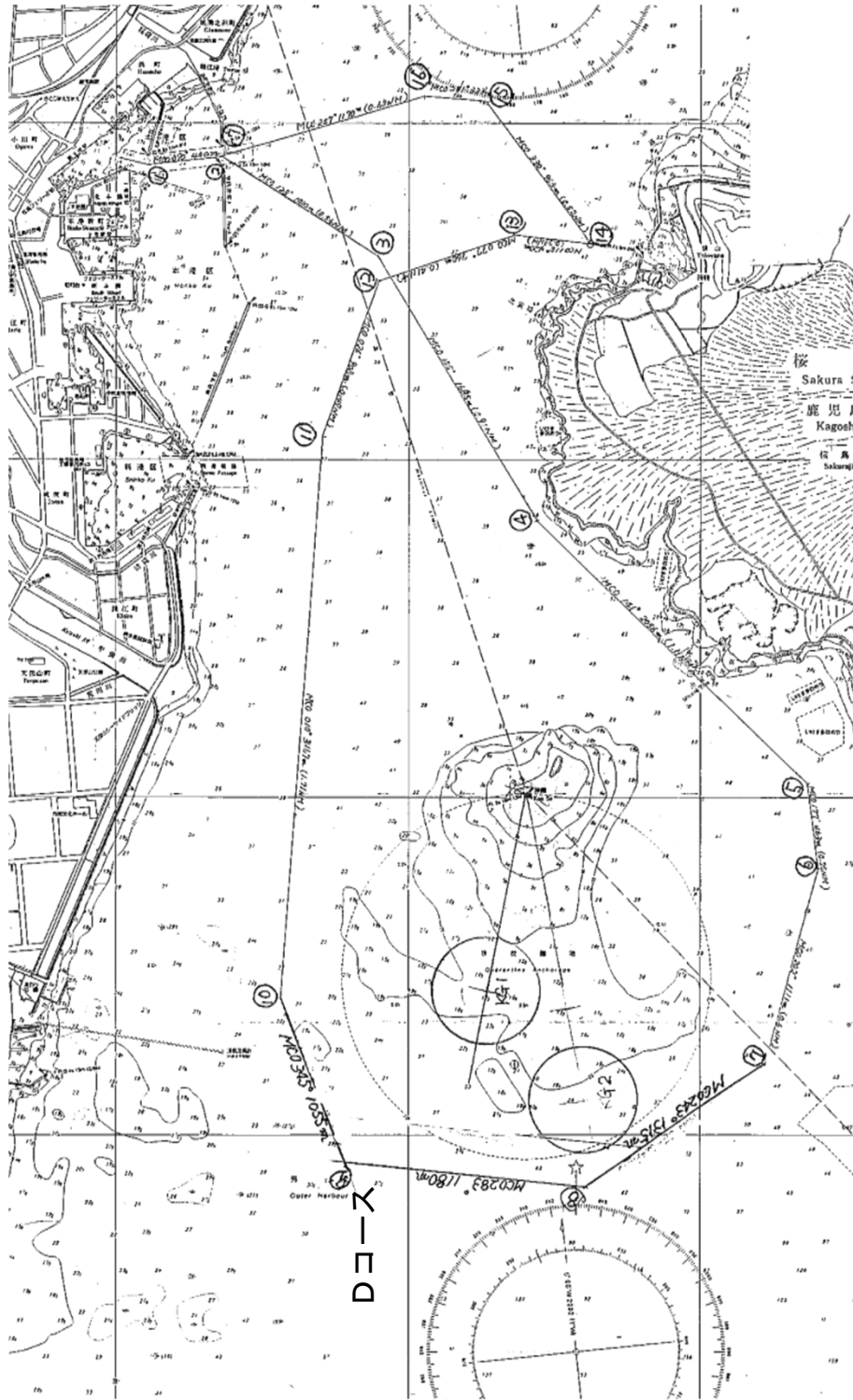
平成23年3月9日認可

③-1 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)



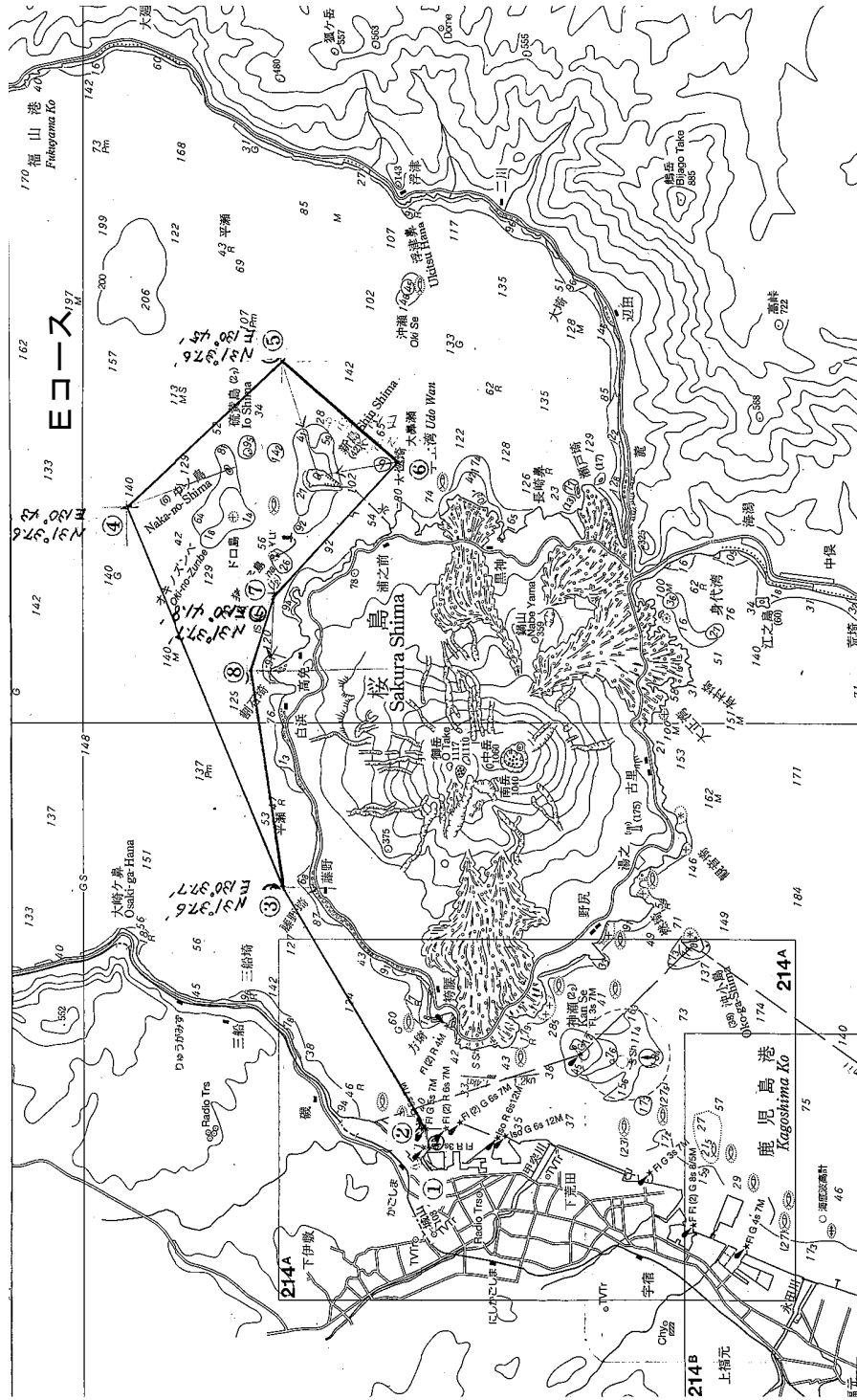
平成23年6月24日認可

③-2 鹿児島湾内周遊航路（旅客不定期航路）



平成23年5月12日認可

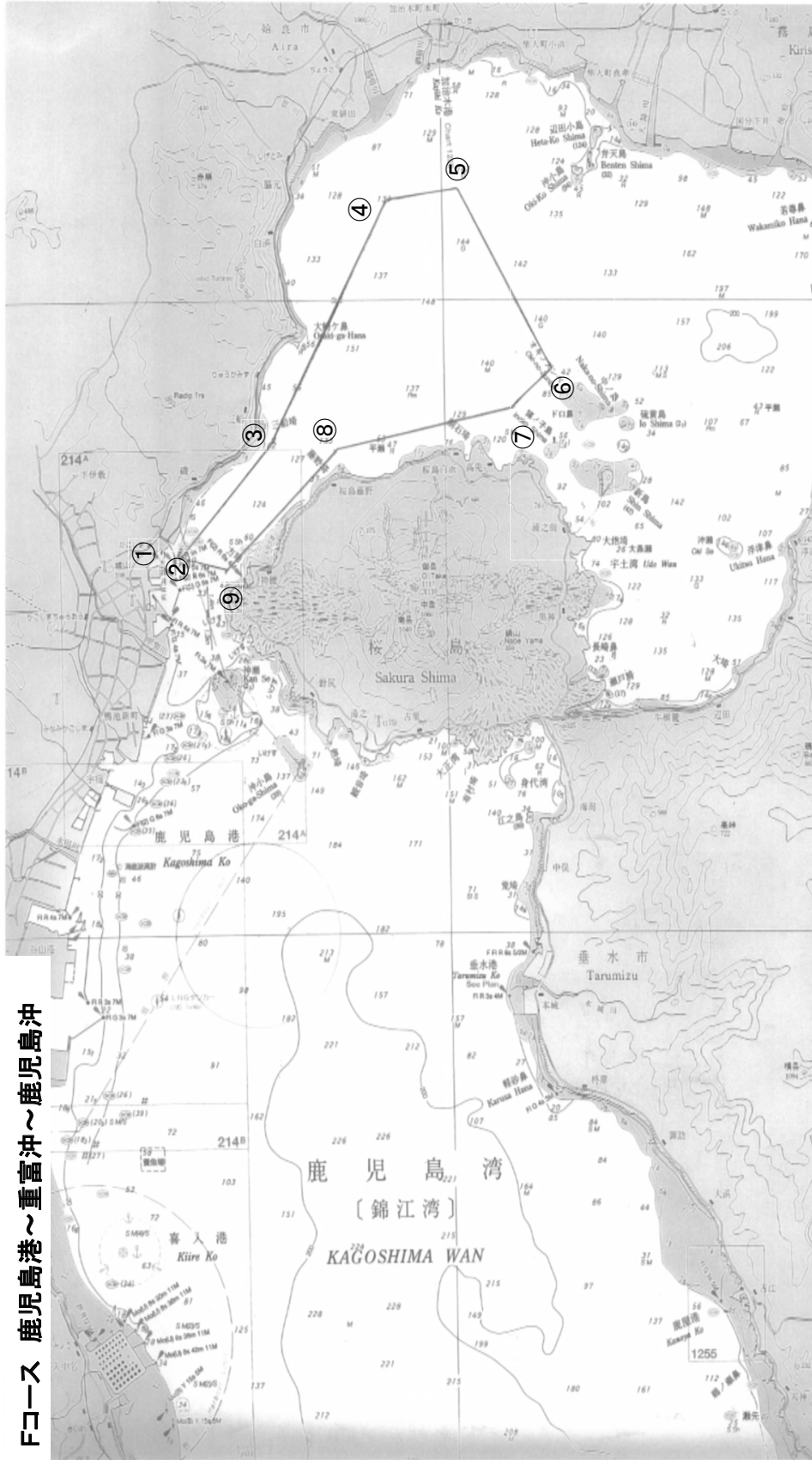
③-3 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)



平成24年6月8日認可

③-4 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)

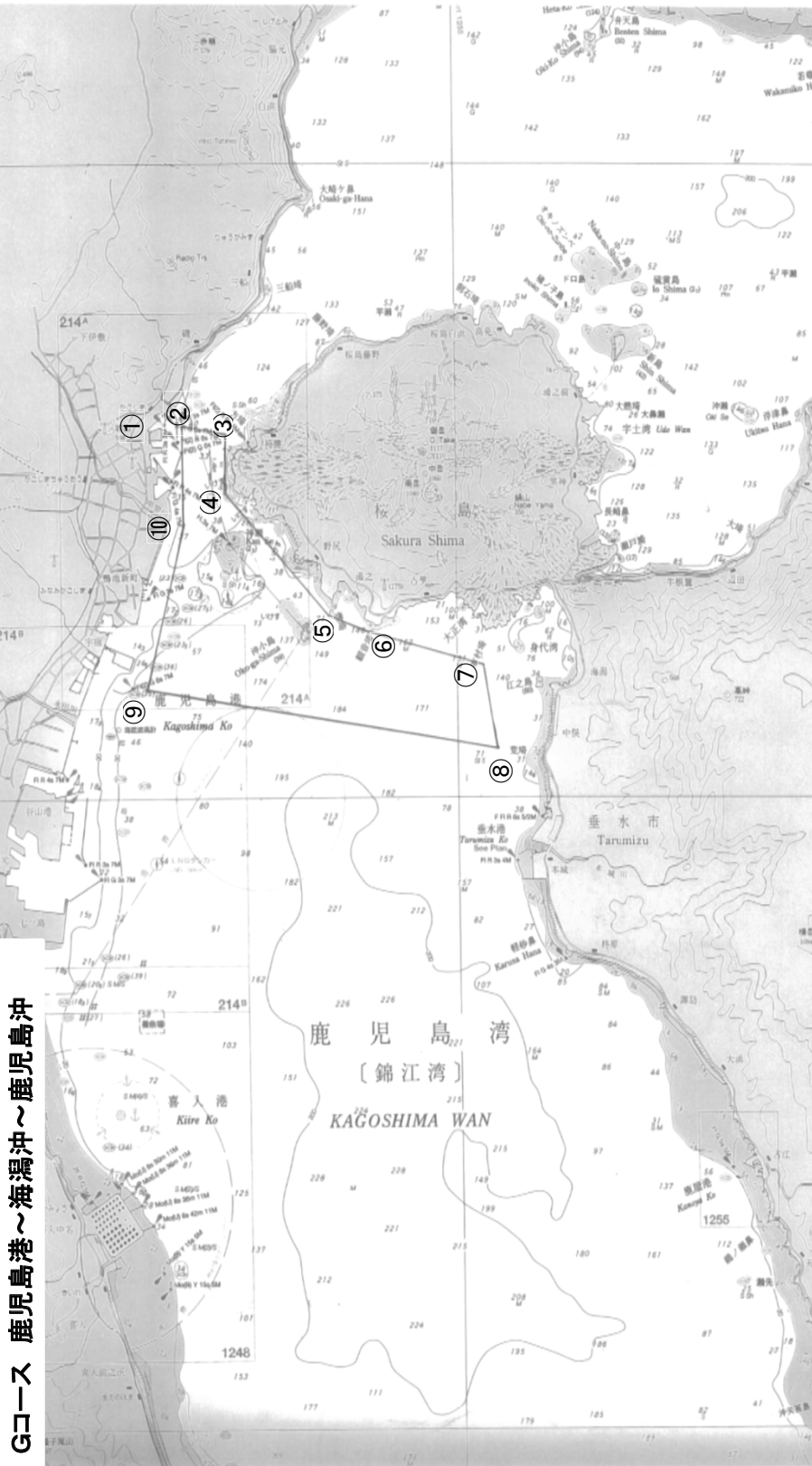
Fコース 鹿兒島港～重富沖～鹿兒島沖



平成28年9月9日認可

③-5 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)

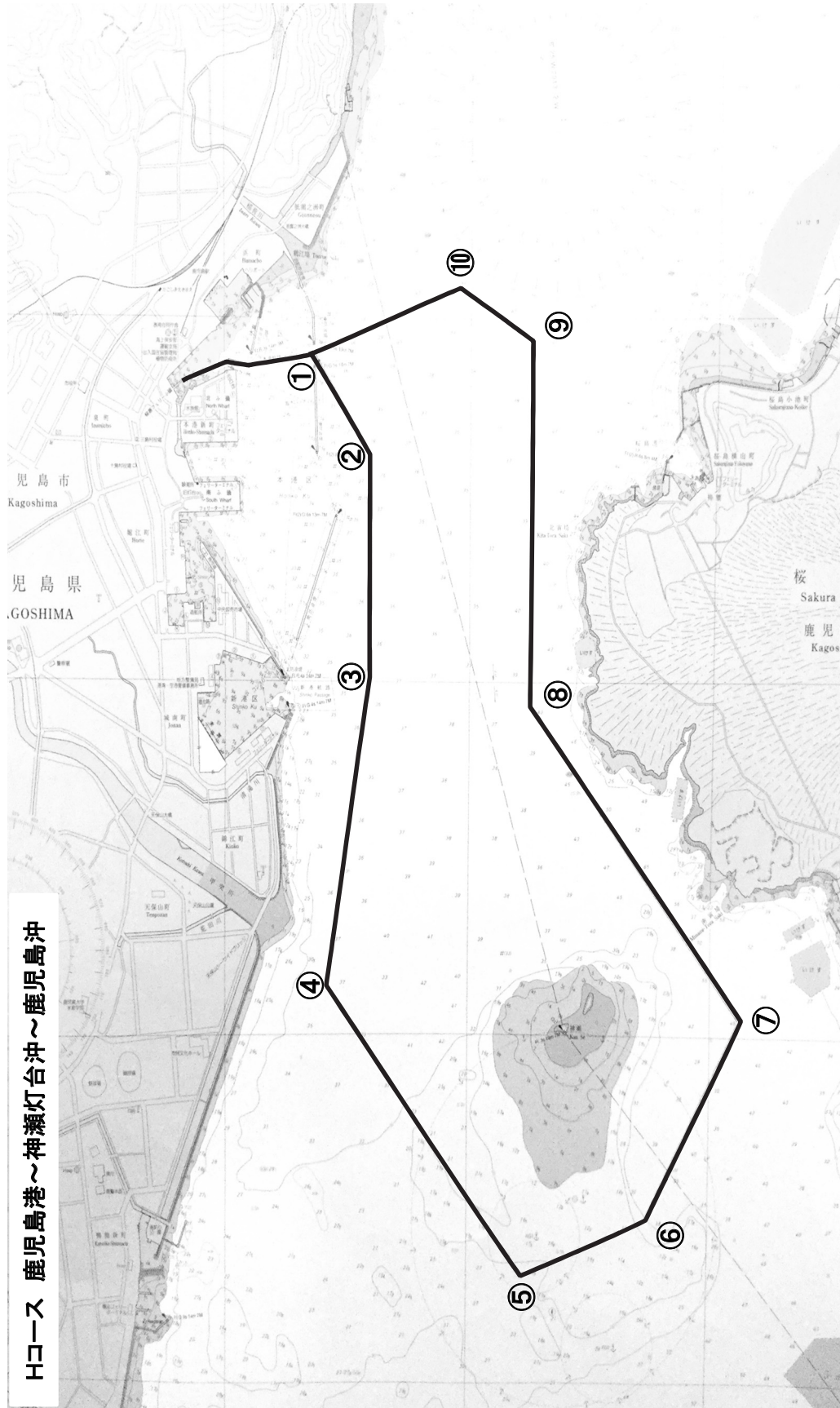
③-5 鹿兒島湾内周遊航路



Gコース 鹿児島港～海潟沖～鹿児島沖

平成28年9月9日認可

③-6 鹿児島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)



令和3年1月8日認可

第 3 章 業 務

1 業務量の推移表

種 目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	対前年度比 (%)				
							29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
営業航路	km	57.8	57.8	57.8	57.8	57.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
営業日数	日	365	365	366	365	365	100.0	100.0	100.3	99.7	100.0
運航路線数	本	3	3	3	3	3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
在籍船舶数	隻	5	5	5	5	5	83.3	100.0	100.0	100.0	100.0
在籍船舶総屯数	t	6,105	6,105	6,105	6,105	6,105	88.8	100.0	100.0	100.0	100.0
延船舶数	年	67	72	77	82	87	77.0	107.5	106.9	106.5	106.1
年間運航距離	km	178,064.0	174,220.4	171,088.8	156,218.4	156,556.8	98.0	97.8	98.2	91.3	100.2
1日運航距離	km	487.8	477.3	467.5	428.0	428.9	98.0	97.8	97.9	91.6	100.2
年間旅客	人	3,360,020	3,410,314	3,130,094	1,918,061	1,993,473	103.3	101.5	91.8	61.3	103.9
手小荷物	kg	7,870,490	8,162,040	7,694,150	7,202,830	7,318,450	93.3	103.7	94.3	93.6	101.6
車両	両	1,301,700	1,301,970	1,166,607	912,821	940,658	100.5	100.0	89.6	78.2	103.0
1日旅客	人	9,205.5	9,343.3	8,552.2	5,255.0	5,461.6	103.3	101.5	91.5	61.4	103.9
手小荷物	kg	21,563.0	22,361.8	21,022.3	19,733.8	20,050.5	93.3	103.7	94.0	93.9	101.6
車両	両	3,566.3	3,567.0	3,187.5	2,500.9	2,577.1	100.5	100.0	89.4	78.5	103.0
年間運航収益	円	1,987,168,864	2,006,843,727	1,986,723,914	1,529,815,277	1,570,361,498	101.9	101.0	99.0	77.0	102.7
1日運航収益	円	5,444,298.3	5,498,202.0	5,428,207.4	4,191,274.7	4,302,360.3	101.9	101.0	98.7	77.2	102.7

2 旅客業務実績 (令和3年度 月別)

種別	月別												合計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
一般旅客	大	37,583	40,089	34,972	43,449	34,540	30,827	47,365	55,981	54,600	42,563	33,527	54,158	509,654
	小	531	651	482	750	652	425	706	885	895	656	447	1,269	
車両同乗者	大	28,459	43,244	35,190	39,713	43,181	33,901	42,492	52,471	50,593	40,786	28,905	46,663	485,583
	小	3,045	5,608	5,428	5,626	8,076	3,191	3,946	5,358	5,868	6,557	2,361	5,616	60,680
団体旅客	大	1,881	1,107	1,514	1,568	842	23	1,156	1,382	1,843	682	92	735	12,825
	小	499	595	121	603	140	0	693	1,153	547	411	8	436	5,206
後納	大	802	753	397	559	1,657	239	1,362	10,912	11,974	461	333	491	29,940
	小	12	22	12	8	90	3	14	4	16	4	0	0	185
クワンポン	大	1,082	903	164	2,343	100	170	2,537	11,503	13,218	1,496	204	2,872	36,592
	小	0	44	144	185	16	2	904	2,018	667	15	0	2	3,997
コンビニ	大	1,606	1,823	1,598	1,937	1,912	1,387	1,888	1,972	2,210	1,725	1,108	2,059	21,225
	小	402	423	323	442	636	256	323	407	464	384	153	406	4,619
定期券	通勤	42,200	35,922	37,622	39,196	33,938	42,800	35,958	36,963	36,882	39,658	35,332	40,048	456,519
	通学	12,700	6,400	6,450	9,380	6,600	10,100	8,600	6,050	6,450	7,850	6,100	5,850	92,530
ラピカ回数券	大	9,846	10,509	10,277	11,614	9,153	9,959	12,647	13,023	13,490	11,070	8,466	11,996	132,050
	小	453	376	353	488	434	313	541	437	551	552	279	587	5,364
回数券36枚綴	大	11,486	12,321	10,016	10,908	8,496	8,784	10,039	10,012	10,908	8,978	7,969	10,479	120,396
	小	1,224	684	864	936	468	144	576	828	648	468	180	739	7,759
当年度分計運(税込)	旅客数	153,791	161,474	145,927	169,705	150,931	142,524	171,747	211,359	211,824	164,316	125,464	184,411	1,993,473
	貨	22,676,813	24,162,449	19,902,564	25,213,956	22,708,615	19,439,639	26,006,165	32,364,416	32,321,987	25,318,383	17,941,444	27,918,443	295,974,874
前年度分計運(税込)	旅客数	119,621	115,656	135,844	131,184	184,986	165,888	186,646	227,685	193,063	145,829	133,822	177,837	1,918,061
	貨	15,870,752	17,109,017	18,628,040	17,705,607	27,480,934	23,785,658	27,678,422	35,498,181	29,502,936	20,573,568	18,856,724	26,989,561	279,679,400
対前年度増減	増減	34,170	45,818	10,083	38,521	△34,055	△23,364	△14,899	△16,326	18,761	18,487	△8,358	6,574	75,412
	率	128.6%	139.6%	107.4%	129.4%	81.6%	85.9%	92.0%	92.8%	109.7%	112.7%	93.8%	103.7%	103.9%
前年度運賃	増減	6,806,061	7,053,432	1,274,524	7,508,349	△4,773,319	△4,346,019	△1,672,257	△3,133,765	2,819,051	4,744,815	△915,280	928,882	16,295,474
	率	142.9%	141.2%	106.8%	142.4%	82.6%	81.7%	94.0%	91.2%	109.6%	123.1%	95.1%	103.4%	105.8%

※旅客数合計は延人員(1ヶ月定期券×50回・3ヶ月定期券×150回・回数券×各枚数)で集計した。
 ※不定期乗降は除く。

3 車両業務実績 (令和3年度 月別)

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3m未満	台	15	15	21	22	51	25	19	25	21	18	21	16	269
3m以上 4m未満	台	20,661	22,684	20,283	23,112	22,216	19,327	23,495	26,888	27,532	23,608	18,015	24,918	272,739
4m以上 5m未満	台	14,648	17,023	14,624	17,456	17,584	13,876	17,773	20,922	20,194	18,082	12,767	17,978	202,927
5m以上 6m未満	台	331	330	265	333	306	294	534	402	391	423	324	449	4,382
6m以上 7m未満	台	175	130	157	176	144	155	179	207	245	174	179	180	2,101
7m以上 8m未満	台	79	54	63	95	59	61	91	112	66	76	94	80	930
8m以上 9m未満	台	49	74	42	56	48	55	73	50	67	56	49	56	675
9m以上 10m未満	台	30	30	30	24	20	24	34	30	33	18	26	34	333
10m以上 11m未満	台	0	1	2	7	2	0	6	3	6	0	1	17	45
11m以上 12m未満	台	12	19	7	17	24	7	21	23	46	14	13	21	224
後納	台	1,124	1,086	982	1,059	941	936	1,104	1,303	1,174	1,016	981	1,146	12,852
クーポン	台	55	44	15	86	20	13	179	480	317	88	21	124	1,442
コンビニ	台	2,298	2,391	2,257	2,684	2,643	1,986	2,577	2,677	2,887	2,128	1,826	2,603	28,957
回数券6枚綴	冊	1,507	1,405	1,475	1,541	1,384	1,320	1,444	1,396	1,647	1,337	1,182	1,516	17,154
回数券42枚綴	冊	645	573	588	614	563	593	618	638	727	616	537	671	7,383
計	台	27,090	24,030	24,655	25,769	23,646	24,906	25,941	26,784	30,510	25,872	22,536	28,143	309,882
運賃	円	75,609	76,340	72,250	80,142	76,004	69,585	80,688	88,278	93,366	79,595	63,940	84,861	940,658
前年度分運賃(税込)	円	112,316,286	116,205,109	103,308,943	120,311,362	114,303,661	102,548,074	119,347,214	136,455,115	142,590,696	119,683,479	94,464,821	127,472,761	1,409,007,521
増減	円	57,213	63,907	70,793	68,179	90,265	75,611	85,475	90,527	91,124	70,536	66,024	83,167	912,821
比率	%	18,396	12,433	1,457	11,963	14,261	6,026	4,787	2,249	2,242	9,059	2,084	1,694	27,837
増減	円	132.2%	119.5%	102.1%	117.5%	84.2%	92.0%	94.4%	97.5%	102.5%	112.8%	96.8%	102.0%	103.0%
比率	%	26,978,114	20,931,217	2,227,300	20,041,608	23,277,700	12,350,817	10,771,464	4,491,296	3,857,486	14,232,647	4,775,330	2,221,201	25,925,964
増減	円	131.6%	122.0%	97.9%	120.0%	83.1%	89.3%	91.7%	96.8%	102.8%	113.5%	96.2%	98.3%	101.9%
比率	%													

3-1-2 車両実績対前年度比較（車種区分別）

令和4年3月末現在（単位：台数）

車種区分	年度	現金	後納	クーポン	コンビニ	回数券		回数券計	合計
						6枚綴り	36・42枚綴り		
3m未満 1,070円	2	330	0	0	0	132	0	132	462
	3	269	0	0	0	390	0	390	659
	対前年度比較	△ 61	0	0	0	258	0	258	197
3m以上4m未満 1,400円	2	263,390	1,032	42	19,128	52,447	191,125	243,572	527,164
	3	272,739	1,178	32	19,256	52,951	192,169	245,120	538,325
	対前年度比較	9,349	146	△ 10	128	504	1,044	1,548	11,161
4m以上5m未満 1,950円	2	187,908	2,683	58	9,074	32,208	111,997	144,205	343,928
	3	202,927	2,530	116	9,554	31,593	117,713	149,306	364,433
	対前年度比較	15,019	△ 153	58	480	△ 615	5,716	5,101	20,505
5m以上6m未満 2,390円	2	4,389	467	24	65	5,716	0	5,716	10,661
	3	4,382	307	27	50	5,683	0	5,683	10,449
	対前年度比較	△ 7	△ 160	3	△ 15	△ 33	0	△ 33	△ 212
6m以上7m未満 2,670円	2	2,337	3,725	63	64	7,080	0	7,080	13,269
	3	2,101	3,664	100	97	5,833	0	5,833	11,795
	対前年度比較	△ 236	△ 61	37	33	△ 1,247	0	△ 1,247	△ 1,474
7m以上8m未満 3,540円	2	1,290	974	47	0	2,531	0	2,531	4,842
	3	930	746	2	0	2,418	0	2,418	4,096
	対前年度比較	△ 360	△ 228	△ 45	0	△ 113	0	△ 113	△ 746
8m以上9m未満 4,490円	2	893	4,088	2	0	3,000	0	3,000	7,983
	3	675	3,620	94	0	2,700	0	2,700	7,089
	対前年度比較	△ 218	△ 468	92	0	△ 300	0	△ 300	△ 894
9m以上10m未満 5,480円	2	256	60	1	0	348	0	348	665
	3	333	67	4	0	312	0	312	716
	対前年度比較	77	7	3	0	△ 36	0	△ 36	51
10m以上11m未満 6,480円	2	40	213	1	0	54	0	54	308
	3	45	177	0	0	126	0	126	348
	対前年度比較	5	△ 36	△ 1	0	72	0	72	40
11m以上12m未満 7,430円	2	277	1,523	917	0	822	0	822	3,539
	3	224	563	1,067	0	894	0	894	2,748
	対前年度比較	△ 53	△ 960	150	0	72	0	72	△ 791
12m以上 1m増すごとに860円	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	対前年度比較	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	461,110	14,765	1,155	28,331	104,338	303,122	407,460	912,821
	3	484,625	12,852	1,442	28,957	102,900	309,882	412,782	940,658
	対前年度比較	23,515	△ 1,913	287	626	△ 1,438	6,760	5,322	27,837

3-③ 車両実績対前年度比較（売上区分別）

令和4年3月末現在（単位：台数）

売上区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1. 現金	2	25,073	29,261	33,209	30,792	49,513	40,425	44,176	51,661	46,891	34,973	32,548	42,588	461,110
	3	36,000	40,360	35,494	41,298	40,454	33,824	42,225	48,662	48,601	42,469	31,489	43,749	484,625
	対前年度比較	10,927	11,099	2,285	10,506	△ 9,059	△ 6,601	△ 1,951	△ 1,951	△ 2,999	1,710	7,496	△ 1,059	1,161
2. 後納	2	1,077	1,079	1,178	1,186	1,236	1,254	1,270	1,572	1,360	1,197	1,074	1,282	14,765
	3	1,124	1,086	982	1,059	941	936	1,104	1,303	1,174	1,016	981	1,146	12,852
	対前年度比較	47	7	△ 196	△ 127	△ 295	△ 318	△ 166	△ 269	△ 186	△ 181	△ 93	△ 136	△ 1,913
3. クーポン	2	4	0	8	6	10	32	177	313	371	14	43	177	1,155
	3	55	44	15	86	20	13	179	480	317	88	21	124	1,442
	対前年度比較	51	44	7	80	10	△ 19	2	167	△ 54	74	△ 22	△ 53	287
4. コンビニ	2	1,835	2,103	2,312	1,977	3,175	2,331	2,426	2,839	2,650	2,118	2,029	2,536	28,331
	3	2,298	2,391	2,257	2,684	2,643	1,986	2,577	2,677	2,887	2,128	1,826	2,603	28,957
	対前年度比較	463	288	△ 55	707	△ 532	△ 345	151	△ 162	△ 237	10	△ 203	67	626
5. 6枚回数券	2	7,336	7,892	8,928	7,983	9,577	8,442	9,432	9,152	9,552	8,262	8,148	9,634	104,338
	3	9,042	8,429	8,847	9,246	8,300	7,920	8,662	8,372	9,877	8,022	7,087	9,096	102,900
	対前年度比較	1,706	537	△ 81	1,263	△ 1,277	△ 522	△ 770	△ 780	325	△ 240	△ 1,061	△ 538	△ 1,438
6. 4枚回数券	2	21,888	23,572	25,158	26,235	26,754	23,127	27,994	24,990	30,300	23,972	22,182	26,950	303,122
	3	27,090	24,030	24,655	25,769	23,646	24,906	25,941	26,784	30,510	25,872	22,536	28,143	309,882
	対前年度比較	5,202	458	△ 503	△ 466	△ 3,108	1,779	△ 2,053	1,794	210	1,900	354	1,193	6,760
合計	2	57,213	63,907	70,793	68,179	90,265	75,611	85,475	90,527	91,124	70,536	66,024	83,167	912,821
	3	75,609	76,340	72,250	80,142	76,004	69,585	80,688	88,278	93,366	79,595	63,940	84,861	940,658
	対前年度比較	18,396	12,433	1,457	11,963	△ 14,261	△ 6,026	△ 4,787	△ 2,249	2,242	9,059	△ 2,084	1,694	27,837

【参考】年度別車両輸送台数（航海日誌から）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29	102,566 (4,585)	117,120 (5,156)	95,737 (4,633)	111,858 (5,402)	127,395 (5,474)	98,332 (4,304)	106,715 (4,845)	109,549 (4,212)	118,740 (5,177)	109,476 (4,625)	97,505 (3,995)	114,742 (4,739)	1,309,735 (57,147)
30	106,824 (4,511)	117,357 (5,239)	96,717 (4,391)	114,565 (4,962)	134,334 (5,473)	102,349 (4,371)	112,010 (4,733)	110,544 (4,176)	114,578 (4,962)	109,162 (4,475)	96,185 (3,731)	114,015 (4,400)	1,328,640 (55,424)
元	106,919 (4,409)	114,517 (4,858)	96,163 (4,290)	98,982 (4,627)	116,565 (4,958)	95,938 (4,047)	97,123 (4,322)	96,094 (3,770)	102,224 (4,360)	93,502 (3,714)	84,417 (3,444)	84,092 (3,468)	1,186,536 (50,267)
2	57,127 (2,626)	63,487 (3,163)	69,286 (3,467)	66,411 (3,360)	89,954 (4,131)	77,240 (3,351)	84,649 (3,551)	92,785 (3,452)	88,796 (3,406)	71,792 (2,972)	67,454 (2,927)	82,726 (3,686)	911,707 (40,092)
3	72,858 (3,677)	77,888 (3,665)	70,785 (3,190)	79,751 (3,515)	77,257 (3,094)	68,956 (2,761)	81,414 (3,591)	88,370 (3,652)	91,754 (3,777)	79,934 (3,143)	65,060 (2,363)	84,857 (3,036)	938,884 (39,464)
29	104.2 (98.4)	100.2 (101.6)	101.0 (94.8)	102.4 (91.9)	105.4 (100.0)	104.1 (101.6)	105.0 (97.7)	100.9 (99.1)	96.5 (95.8)	99.7 (96.8)	98.6 (93.4)	99.4 (92.8)	101.4 (97.0)
30	100.1 (97.7)	97.6 (92.7)	99.4 (97.7)	86.4 (93.2)	86.8 (90.6)	93.7 (92.6)	86.7 (91.3)	86.9 (90.3)	89.2 (87.9)	85.7 (83.0)	87.8 (92.3)	73.8 (78.8)	89.3 (90.7)
元	53.4 (59.6)	55.4 (65.1)	72.1 (80.8)	67.1 (72.6)	77.2 (83.3)	80.5 (82.8)	87.2 (82.2)	96.6 (91.6)	86.9 (78.1)	76.8 (80.0)	79.9 (85.0)	98.4 (106.3)	76.8 (79.8)
2	127.5 (140.0)	122.7 (115.9)	102.2 (92.0)	120.1 (104.6)	85.9 (74.9)	89.3 (82.4)	96.2 (101.1)	95.2 (105.8)	103.3 (110.9)	111.3 (105.8)	96.5 (80.7)	102.6 (82.4)	103.0 (98.4)

※ 船員によるカウント（航海日誌から）

※ () の深夜便運輸での輸送台数は内書き

4 手荷物・小荷物業務実績（令和3年度 月別）

種別	月別												合計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
手荷物	現	816	843	831	961	818	990	1,270	985	797	712	601	930	10,554
	11枚綴回数券	13	7	14	12	4	4	11	10	8	2	2	7	94
	36枚綴回数券	20	28	23	33	19	31	26	29	31	28	23	23	314
	定期券	43	50	51	45	46	46	44	53	38	52	41	51	560
	現	733	901	479	794	545	935	1,183	893	694	546	540	862	9,105
	11枚綴回数券	3	1	0	0	0	0	1	0	0	2	2	0	11
	36枚綴回数券	9	7	10	7	7	7	8	10	5	8	5	7	90
	定期券	5	5	5	4	5	5	5	3	4	2	2	4	49
	現	415	598	226	368	264	480	630	501	305	230	202	360	4,579
	11枚綴回数券	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	3
36枚綴回数券	0	2	0	1	1	1	1	0	2	0	1	1	10	
定期券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	5,584	6,512	5,678	6,192	5,163	6,403	6,936	6,403	6,633	5,374	5,481	4,581	6,063	70,600
前年度	5,134	5,746	4,958	5,211	6,621	6,233	6,486	6,486	7,107	5,392	5,341	5,345	5,968	69,542
増	450	766	720	981	△1,458	170	450	△474	△474	△18	140	△764	95	1,058
比	108.8%	113.3%	114.5%	118.8%	78.0%	102.7%	106.9%	99.7%	93.3%	99.7%	102.6%	85.7%	101.6%	101.5%
現	811	761	500	588	1,031	1,250	1,175	923	923	718	622	733	1,166	10,278
回数	2	6	1	1	2	4	2	2	3	2	3	2	3	31
定期	3	3	1	2	2	0	2	0	0	1	1	1	0	16
合計	1,061	1,211	600	692	1,231	1,405	1,375	1,073	1,073	868	822	839	1,296	12,473
前年度	1,254	1,291	560	747	1,261	956	1,262	1,138	1,138	785	589	962	1,097	11,902
増	△193	△80	40	△55	△30	449	113	△65	△65	83	233	△123	199	571
比	84.6%	93.8%	107.1%	92.6%	97.6%	147.0%	109.0%	94.3%	94.3%	110.6%	139.6%	87.2%	118.1%	104.8%
10kg以下	116	65	100	61	64	62	62	62	67	110	66	63	62	898
10kgをこえ20kg以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
20kgをこえ30kg以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	116	65	100	61	64	62	62	62	67	110	66	63	63	899
前年度	63	161	62	64	84	67	65	65	182	68	67	108	68	1,059
増	53	△96	38	△3	△20	△5	△3	△3	△115	42	△1	△45	△5	△160
比	184.1%	40.4%	161.3%	95.3%	76.2%	92.5%	95.4%	95.4%	36.8%	161.8%	98.5%	58.3%	92.6%	84.9%
手荷物・小荷物重量合計	580,780.0	676,070.0	580,800.0	633,650.0	541,560.0	669,020.0	721,720.0	721,720.0	685,430.0	555,860.0	565,200.0	475,510.0	632,850.0	7,318,450.0
当年度分（税込）	1,721,870	2,003,990	1,499,330	1,748,210	1,563,920	1,934,160	2,175,120	2,175,120	1,967,930	1,563,550	1,502,890	1,307,170	1,806,110	20,793,250
前年度分（税込）	1,472,640	1,619,900	1,255,460	1,396,190	1,982,870	1,775,790	2,003,660	2,003,660	2,106,910	1,481,690	1,424,800	1,493,740	1,746,280	19,760,020
増	249,230	384,090	243,870	352,020	△419,950	158,370	171,460	171,460	△138,980	81,860	78,000	△186,570	59,830	1,033,230
比	116.9%	123.7%	119.4%	125.2%	78.8%	108.9%	108.6%	108.6%	93.4%	105.5%	105.5%	87.5%	103.4%	105.2%

※手荷物・小荷物重量合計は、単車の合計延台数×100kg、自転車の合計延台数×20kg及び小荷物の合計延台数×10kgで集計した。

5 販売実績

① クーポン

年 度	旅 客		車 両		収 益 計
	人 数	収 益	台 数	収 益	
29年度	人 135,059	円 18,714,020	台 4,824	円 24,542,900	円 43,256,920
30年度	人 139,230	円 18,975,552	台 4,746	円 25,559,797	円 44,535,349
元年度	人 110,995	円 16,486,697	台 4,087	円 23,112,000	円 39,598,697
2年度	人 27,376	円 3,891,790	台 1,155	円 7,337,050	円 11,228,840
3年度	人 40,589	円 5,982,400	台 1,442	円 10,193,140	円 16,175,540

② コンビニエンスストアチケット

年 度	旅 客				車 両						収 益 計
	大人	小人	計	収 益	3~4m	4~5m	5~6m	6~7m	計	収 益	
29年度	人 42,816	人 12,914	人 55,730	円 7,315,876	台 30,452	台 16,998	台 157	台 160	台 47,767	円 57,759,230	円 65,075,106
30年度	人 68,039	人 12,285	人 80,324	円 11,065,800	台 28,499	台 17,118	台 209	台 242	台 46,068	円 56,328,779	円 67,394,579
元年度	人 57,265	人 9,954	人 67,219	円 10,524,510	台 25,348	台 14,119	台 183	台 133	台 39,783	円 52,090,290	円 62,614,800
2年度	人 20,773	人 5,366	人 26,139	円 4,544,510	台 19,128	台 9,074	台 65	台 64	台 28,331	円 41,212,027	円 45,756,537
3年度	人 21,225	人 4,619	人 25,844	円 4,482,450	台 19,256	台 9,554	台 50	台 97	台 28,957	円 42,245,880	円 46,728,330

※ 3m未満については3~4mに計上

③ 後納券

年 度	契約 社数	旅 客		車 両		収益計
		人 数	収 益	台 数	収 益	
29年度	社 41	人 92,019	円 10,390,367	台 23,391	円 53,480,187	円 63,870,554
30年度	社 41	人 100,689	円 11,292,781	台 20,740	円 48,926,159	円 60,218,940
元年度	社 35	人 74,983	円 11,230,821	台 18,770	円 51,588,469	円 62,819,290
2年度	社 35	人 36,330	円 4,952,836	台 14,765	円 39,712,990	円 44,665,826
3年度	社 35	人 30,125	円 4,533,797	台 12,852	円 31,366,965	円 35,900,762

④ 定期券

(単位：枚)

年度	区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度	通 勤	793	786	788	805	765	771	808	772	729	770	724	742	9,253
	通 学	169	129	121	165	139	129	156	137	106	162	113	111	1,637
	単 車	69	61	54	63	68	48	59	58	53	48	47	35	663
	自転車	1	1	0	2	4	1	3	3	3	4	2	1	25
	計	1,032	977	963	1,035	976	949	1,026	970	891	984	886	889	11,578
30年度	通 勤	743	748	762	763	729	725	759	722	710	750	696	777	8,884
	通 学	157	126	119	153	117	141	142	126	118	159	126	110	1,594
	単 車	57	99	50	25	41	49	64	46	57	59	25	49	621
	自転車	5	7	4	1	3	2	3	1	2	2	2	0	32
	計	962	980	935	942	890	917	968	895	887	970	849	936	11,131
元年度	通 勤	705	700	691	744	742	857	388	355	497	715	661	690	7,745
	通 学	154	105	134	160	138	139	94	100	103	145	124	71	1,467
	単 車	53	57	58	56	50	54	45	49	43	56	41	49	611
	自転車	2	1	1	0	1	0	2	0	1	1	2	0	11
	計	914	863	884	960	931	1,050	529	504	644	917	828	810	9,834
2年度	通 勤	671	532	685	691	660	649	710	666	608	665	605	693	7,835
	通 学	130	118	121	130	123	217	119	107	102	133	100	91	1,491
	単 車	47	54	53	48	56	57	51	55	52	54	54	49	630
	自転車	3	1	2	2	1	1	2	0	1	1	2	0	16
	計	851	705	861	871	840	924	882	828	763	853	761	833	9,972
3年度	通 勤	649	601	583	661	609	651	616	602	576	621	586	638	7,835
	通 学	160	120	114	140	106	148	132	105	113	127	112	103	1,491
	単 車	48	55	56	49	51	51	49	56	42	54	43	55	630
	自転車	3	3	1	0	2	0	2	0	1	1	1	1	16
	計	860	779	754	850	768	850	799	763	732	803	742	797	9,497

※通勤・通学定期券は、19年度からラピカ定期券のため単位は「件」

【参考】

①「クーポン」とは. . .

当局と船車券契約を結ぶ旅行会社が、旅客及び車両について、フェリーを利用する場合に発券するチケット。

②「コンビニエンスストアチケット」とは. . .

旅客及び3M以上7M未満までの車両について、コンビニエンスストアで販売する割引チケット。

③「後納」とは. . .

当局と後納契約を結ぶ会社（運送会社、バス事業者等）が、旅客及び車両について、1ヶ月毎に後払精算するもの。

6 遊覧船運航実績の推移

① 納涼船（昭和53年度運航開始）

年度	運航日数	乗船券販売枚数			乗船者数
		大人券	小児券	合計	
29年度	26日	13,936枚	2,839枚	16,775枚	16,509人
30年度	25日	11,726枚	2,208枚	13,934枚	13,738人
元年度	26日	12,283枚	2,563枚	14,846枚	15,216人
2年度	—	—	—	—	—
3年度	—	—	—	—	—

※ 乗船者数には、幼児・招待者を含む。

※ 2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により運航中止。

② 貸切船（昭和53年度運航開始）

年度	運航回数	乗船者数
29年度	22回	8,797人
30年度	24回	10,202人
元年度	19回	7,842人
2年度	1回	179人
3年度	4回	650人

③ 錦江湾魅力再発見クルーズ（平成25年度正式運航開始、令和3年度で事業廃止）

年度	運航回数	乗船者数	備考
29年度	4回	820人	春3回、秋1回 ※台風のため秋2回運航中止
30年度	6回	794人	春3回、秋3回
元年度	6回	892人	春3回、秋3回
2年度	—	—	— ※新型コロナウイルス感染症の影響により運航中止
3年度	—	—	— ※新型コロナウイルス感染症の影響により運航中止

7 よりみちクルーズ船運航実績の推移（平成23年3月10日 本格運航開始）

	運航回数	旅客人員	車両台数	船上セミナー（再掲）			
				冬期		夏期（ジ・オキッズ [®] ）	
29年度	359回	20,557人	1,274台	10回	588人	3回	66人
30年度	360回	20,121人	1,268台	10回	604人	4回	102人
元年度	358回	19,844人	1,557台	10回	594人	3回	106人
2年度	233回	9,314人	739台	—	—	3回	84人
3年度	319回	9,492人	821台	—	—	3回	77人

※平成29年度は船上セミナー夏期（ジ・オキッズ講座）は台風のため1回運航中止。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、4/15-7/31、2/15-3/7の期間運航中止するとともに、船上セミナー夏期（ジ・オキッズ講座）を1回中止、また、荒天のため4回運航中止。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、8/16-9/30の期間運航中止するとともに、船上セミナー夏期（ジ・オキッズ講座）を1回中止。

8 船舶の定期検査及び中間検査

(1) 検査の内容

① 定期検査

- ・船舶検査証書の有効期間（5年間）の満了前に受検する。
- ・次項の準備並びに海上試運転を行う。

[甲板部]

- (ア) 船体を入渠し、付着した海草類等を除去
- (イ) 舵の取り外し
- (ウ) 清水タンク、バラストタンクを開放し、内容物を排出
- (エ) 船底主要部の錆落とし及び板厚測定
- (オ) 水密扉、防火扉等の閉鎖装置の効力試験
- (カ) 排水ポンプ・弁箱等の開放、ストーム弁・シーチェストの開放効力試験
- (キ) 錨、錨鎖及び係船用索を適当な場所に陳列
- (ク) 救命設備（シューター、救命浮器）の効力テスト
消防設備の陳列並びに効力テスト
- (ケ) 航海要具の取り外し、陳列並びに効力テスト
- (コ) 甲板機械、揚錨機、キャプスタンの主要基部の開放、効力テスト

[機関部]

(ア) 主機関開放

- イ シリンダーカバー取り外し、ピストン、シリンダーライナーを取り出し
冷却部検査できるよう開放
- ロ クランクアームのデフレクション計測準備
- ハ クランク軸受け、クランクピン軸受け、クランク軸とクランクアーム接合部
の検査ができるよう準備
- ニ 主機運転に直接関係のある船底弁等の開放

(イ) プロペラ軸系

- イ プロペラ中間軸受け上半、スラスト受け開放
- ロ プロペラ軸、プロペラ取り外し
- ハ 船尾管後端の軸受け及び張出し軸受けと軸との隙間測定準備
- ニ クラッチの開放

(ウ) 発電機関

- イ 主機関の項と同様の準備

(エ) 補機及び管装置

- イ 吸水装置ポンプのプランジャー、ピストン、インペラ及び弁箱を開放
- ロ 吸水、冷却及び潤滑油各装置のポンプ、弁箱を開放し、海水漉器、冷却器の
内部を検査できるよう準備
- ハ 空気圧縮機を開放
- ニ 過給機及び送風機を開放
- ホ 燃料油装置のポンプのプランジャー、歯車等の検査ができるよう開放し、油
を排出
- へ 船内電気設備の絶縁抵抗試験はじめ、各種効力テスト
- ト 法定備品を陳列し、受検準備

② 中間検査（第一種）

- ・検査基準日の前後 3 月以内に受検する。
※「検査基準日」とは、船舶検査証書の有効期間が満了する日に相当する毎年の日
- ・定期検査時の準備項目より、次を削除した事項

[甲板部]

- (ア) 清水タンク、バラストタンクの開放検査
- (イ) 船底主要部の板厚計測
- (ウ) 揚錨機、キャプスタン、甲板機械の主要基部の開放検査

[機関部]

- (ア) 燃料タンク等の開放検査
- (イ) 空気タンク等の開放検査
- (ウ) クラッチの総分解検査

③ 受検に際しての留意事項

- ・主機・補機の開放検査及びプロペラ、プロペラ軸抜き出し検査に当たっては、九州運輸局鹿児島運輸支局承認の継続検査書に基づき受検
- ・油水分離器については、5 年毎の定期検査及び特別第一種中間検査時に開放受検

(2) 定期検査の時期

船 舶 名	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回
第十五櫻島丸	H 7. 1 (1995. 1)	H10. 12 (1998. 12)	H15. 10 (2003. 10)	H20. 10 (2008. 10)	H25. 9 (2013. 9)	H30. 10 (2018. 10)	R 5. 6 (2023. 6) 予定
第十六櫻島丸	H10. 12 (1998. 12)	H15. 12 (2003. 12)	H20. 12 (2008. 12)	H25. 10 (2013. 10)	H30. 11 (2018. 11)	R 5. 11 (2023. 11) 予定	R10. 11 (2028. 11) 予定
第十八櫻島丸	H15. 2 (2003. 2)	H19. 12 (2007. 12)	H24. 11 (2012. 11)	H29. 12 (2017. 12)	R 4. 12 (2022. 12) 予定	R 9. 12 (2027. 12) 予定	R14. 12 (2032. 12) 予定
桜 島 丸	H23. 2 (2011. 2)	H28. 1 (2016. 1)	R 3. 1 (2021. 1)	R 8. 1 (2026. 1) 予定	R13. 1 (2031. 1) 予定	R18. 1 (2036. 1) 予定	
第 二 桜 島 丸	H27. 2 (2015. 2)	R 2. 2 (2020. 2)	R 7. 2 (2025. 2) 予定	R12. 2 (2030. 2) 予定	R17. 2 (2035. 2) 予定	R22. 2 (2040. 2) 予定	

※ 中間検査については毎年実施している。

第 4 章 財 務

1 令和3年度 船舶事業の決算概況

船舶事業の経営については、近年の桜島・大隅地域の人口減少や東九州自動車道の延伸等の影響に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により輸送量が大幅に減少し、極めて厳しい状況が続いています。

このような中、令和3年度は、県内の誘客を図るため、教育機関や旅行代理店への営業活動、地域公共交通確保維持改善事業費補助金の活用など収入確保を図るとともに、運航ダイヤ及び運航体制の見直しなど経費の節減に努めました。また、コロナ収束後の観光客誘致に向け、地方創生臨時交付金を活用し魅力発信Cool Ferry事業を実施したほか、感染症の拡大防止対策として、昨年度に引き続き、納涼観光船や錦江湾魅力再発見クルーズの運航を中止しました。

(業務量)

業務量は、輸送旅客人員は1,993,473人で、前年度に比べて75,412人(3.9%)の増、輸送車両台数は940,658台で、前年度に比べて27,837台(3.0%)の増となりました。

(財政状況等)

総収益は1,873,322,328円、総費用は2,578,810,792円となり、705,488,464円の純損失となりました。

収益は、運航収益が、40,546,221円(2.7%)増加したものの、国庫補助金や港湾施設修繕等に係る保険金の受入れの減により、前年度と比べて74,333,055円(3.8%)減となりました。

費用は、A重油価格の上昇に伴う重油費が増加したものの、経費の節減に努め、前年度に比べて12,013,317円(0.5%)の減となりました。

また、資本的収入は、一般会計補助金123,851,000円を受け入れました。

資本的支出は、企業債償還金148,960,720円、船舶建造年賦支払金98,742,096円の合計247,702,816円を支出しました。

2 損益勘定収支推移（税抜）

収益目別年度比較表

科目	年度	金額（円）				
		平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
船舶事業収益		2,496,983,057	2,323,869,917	2,299,222,337	1,947,655,383	1,873,322,328
営業収益		2,038,660,402	2,056,076,896	2,039,300,648	1,568,850,836	1,609,970,560
運航収益		1,987,168,864	2,006,843,727	1,986,723,914	1,529,815,277	1,570,361,498
旅客収益		397,334,660	407,137,583	409,025,738	254,247,943	269,039,530
手小荷物収益		17,375,908	17,712,454	18,047,815	17,963,181	18,904,957
車両収益		1,550,977,516	1,562,524,513	1,539,918,882	1,257,324,153	1,280,887,011
遊覧船収益		21,480,780	19,469,177	19,731,479	280,000	1,530,000
運航雑収益		28,863,231	31,560,298	35,021,532	24,317,713	24,615,198
附帯施設収益		22,628,307	17,672,871	17,555,202	14,717,846	14,993,864
営業外収益		225,928,263	236,824,206	236,307,253	289,399,927	258,748,859
受取利息		234,623	58,930	0	71,487	0
他会計負担金		16,382,000	16,508,000	15,965,000	15,869,000	15,537,000
他会計補助金		49,477,000	51,226,000	50,890,000	54,695,000	50,393,000
長期前受金戻入		153,516,330	163,417,594	163,938,510	164,730,359	165,344,644
雑収益		6,318,310	5,613,682	5,513,743	7,367,395	5,479,201
国庫補助金		0	0	0	46,666,686	21,995,014
特別利益		232,394,392	30,968,815	23,614,436	89,404,620	4,602,909
固定資産売却益		227,900,329	9,998	0	0	0
過年度損益修正益		2,174,063	4,630	234,000	0	1,277,909
その他特別利益		2,320,000	30,954,187	23,380,436	89,404,620	3,325,000

費用目別年度比較表

科目	年度	金額（円）				
		平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
船舶事業費		2,593,532,137	2,747,440,987	2,570,830,825	2,590,824,109	2,578,810,792
営業費用		2,542,956,180	2,489,992,012	2,535,186,881	2,546,814,139	2,557,507,221
旅客・車両航送取扱費		1,012,800	897,970	1,335,253	565,047	990,765
動力費		267,777,269	303,455,515	293,388,438	232,814,067	326,911,590
船舶運航費		854,625,150	863,278,834	885,756,383	865,801,361	834,121,728
安全運航管理費※		108,989,610	109,415,786	101,489,297	132,418,062	132,403,536
船舶修繕費		12,429,360	16,283,873	12,701,311	11,752,435	10,533,617
船舶検査費		194,558,560	205,001,834	210,878,436	211,901,060	200,997,622
業務費		287,379,474	296,482,859	292,444,896	287,350,789	297,397,695
営業費		63,686,999	63,944,855	62,091,452	54,001,545	51,900,526
遊覧船運航費		16,799,822	16,433,699	15,910,693	1,028,900	50,800
航路附属施設管理費		94,570,303	62,011,037	58,322,284	88,704,816	55,679,772
一般管理費		268,725,491	196,136,796	245,958,703	223,757,953	209,456,017
減価償却費		372,385,531	356,644,202	354,712,047	436,432,634	437,005,153
資産減耗費		15,811	4,752	197,688	285,470	58,400
営業外費用		17,173,100	19,854,328	19,219,343	29,260,319	19,516,653
支払利息		17,084,557	18,598,878	18,818,315	18,937,002	17,752,040
繰延勘定償却		0	0	0	0	0
雑支出		88,543	1,255,450	401,028	10,323,317	1,764,613
特別損失		33,402,857	237,594,647	16,424,601	14,749,651	1,786,918
過年度損益修正損		16,097,831	16,895,903	232,215	58,110	296,918
その他特別損失		17,305,026	220,698,744	16,192,386	14,691,541	1,490,000

(注) ※は令和元年度まで運航管理費

構 成 比 (%)					対 前 年 度 比 (%)				
平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	112.1	93.1	98.9	84.7	96.2
81.6	88.5	88.7	80.5	85.9	101.6	100.9	99.2	76.9	102.6
79.6	86.3	86.4	78.5	83.8	101.9	101.0	99.0	77.0	102.7
15.9	17.5	17.8	13.0	14.3	105.2	102.5	100.5	62.2	105.8
0.7	0.8	0.8	0.9	1.0	97.6	101.9	101.9	99.5	105.2
62.1	67.2	67.0	64.6	68.4	101.4	100.7	98.6	81.6	101.9
0.9	0.8	0.8	0.0	0.1	84.5	90.6	101.3	1.4	546.4
1.1	1.4	1.5	1.2	1.3	86.9	109.3	111.0	69.4	101.2
0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	99.7	78.1	99.3	83.8	101.9
9.1	10.2	10.3	14.9	13.8	116.9	104.8	99.8	122.5	89.4
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	136.8	25.1	0.0	皆 増	皆 減
0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	93.1	100.8	96.7	99.4	97.9
2.0	2.2	2.2	2.8	2.7	266.8	103.5	99.3	107.5	92.1
6.1	7.0	7.1	8.5	8.8	101.9	106.4	100.3	100.5	100.4
0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	100.6	88.8	98.2	133.6	74.4
0.0	0.0	0.0	2.4	1.2	—	—	—	皆 増	47.1
9.3	1.3	1.0	4.6	0.3	861.1	13.3	76.3	378.6	5.1
9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	皆 増	0.0	皆 減	—	—
0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	71.0	0.2	5,054.0	皆 減	皆 増
0.1	1.3	1.0	4.6	0.2	9.7	1,334.2	75.5	382.4	3.7

構 成 比 (%)					対 前 年 度 比 (%)				
平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	104.9	105.9	93.6	100.8	99.5
98.0	90.6	98.6	98.3	99.2	103.6	97.9	101.8	100.5	100.4
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	137.1	88.7	148.7	42.3	175.3
10.3	11.0	11.4	9.0	12.7	109.2	113.3	96.7	79.4	140.4
32.9	31.4	34.5	33.4	32.4	102.5	101.0	102.6	97.7	96.3
4.2	4.0	3.9	5.1	5.1	96.0	100.4	92.8	130.5	100.0
0.5	0.6	0.5	0.5	0.4	131.5	131.0	78.0	92.5	89.6
7.5	7.5	8.2	8.2	7.8	79.1	105.4	102.9	100.5	94.9
11.1	10.8	11.4	11.1	11.5	111.0	103.2	98.6	98.3	103.5
2.5	2.3	2.4	2.1	2.0	88.2	100.4	97.1	87.0	96.1
0.6	0.6	0.6	0.0	0.0	74.3	97.8	96.8	6.5	4.9
3.6	2.3	2.3	3.4	2.2	159.1	65.6	94.1	152.1	62.8
10.4	7.1	9.6	8.6	8.1	111.9	73.0	125.4	91.0	93.6
14.4	13.0	13.8	16.9	17.0	106.3	95.8	99.5	123.0	100.1
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	30.1	4,160.1	144.4	20.5
0.7	0.7	0.8	1.1	0.7	106.9	115.6	96.8	152.2	66.7
0.7	0.7	0.8	0.7	0.7	123.1	108.9	101.2	100.6	93.7
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	皆 減	—	—	—	—
0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	4.2	1,417.9	31.9	2,574.2	17.1
1.3	8.7	0.6	0.6	0.1	皆 増	711.3	6.9	89.8	12.1
0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	皆 増	105.0	1.4	25.0	511.0
0.7	8.1	0.6	0.6	0.1	皆 増	1,275.3	7.3	90.7	10.1

3 資本勘定収支推移 (税込)

収入

年度 科目	金額 (円)				構成比 (%)				対前年度比 (%)				
	平成29	平成30	令和元	令和2 令和3	平成29	平成30	令和元	令和2 令和3	平成29	平成30	令和元	令和2 令和3	
資本的収入	970,173,645	659,874,002	1,540,964,000	123,851,000	100.0	100.0	100.0	100.0	78.4	68.0	233.5	8.1	98.7
補助金	82,126,000	117,874,000	122,564,000	123,851,000	8.5	17.9	8.0	100.0	43.0	143.5	104.0	102.4	98.7
企業債	846,900,000	542,000,000	1,418,400,000	0	87.3	82.1	92.0	0.0	80.9	64.0	261.7	皆減	—
固定資産売却代金	41,147,645	2	0	0	4.2	0.0	0.0	0.0	皆増	0.0	皆減	—	—

支出

年度 科目	金額 (円)				構成比 (%)				対前年度比 (%)				
	平成29	平成30	令和元	令和2 令和3	平成29	平成30	令和元	令和2 令和3	平成29	平成30	令和元	令和2 令和3	
資本的支出	1,206,137,272	851,730,825	1,734,546,848	247,702,816	100.0	100.0	100.0	100.0	78.1	70.6	203.6	14.9	95.7
建設改良費	998,364,892	615,983,089	1,489,418,293	0	82.8	72.3	85.9	4.8	74.6	61.7	241.8	0.8	皆減
企業償還金	109,030,284	137,005,640	146,386,459	148,960,720	9.0	16.1	8.4	57.1	101.1	125.7	106.8	100.9	100.9
船舶建造年賦支払金	98,742,096	98,742,096	98,742,096	98,742,096	8.2	11.6	5.7	38.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

4 損益計算比較

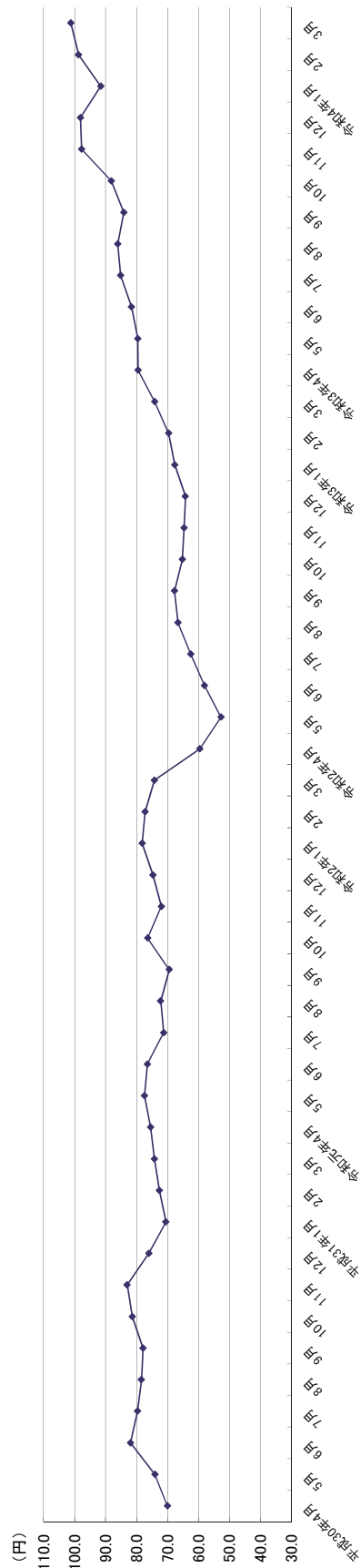
年度 項目	金額 (円)					対前年度比 (%)				
	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
1 営業収益	2,038,660,402	2,056,076,896	2,039,300,648	1,568,850,836	1,609,970,560	101.6	100.9	99.2	76.9	102.6
2 営業費用	2,542,956,180	2,489,992,012	2,535,186,881	2,546,814,139	2,557,507,221	103.6	97.9	101.8	100.5	100.4
営業損益	△ 504,295,778	△ 433,915,116	△ 495,886,233	△ 977,963,303	△ 947,536,661	—	—	—	—	—
3 営業外収益	225,928,263	236,824,206	236,307,253	289,399,927	258,748,859	116.9	104.8	99.8	122.5	89.4
4 営業外費用	17,173,100	19,854,328	19,219,343	29,260,319	19,516,653	106.9	115.6	96.8	152.2	66.7
経常損益	△ 295,540,615	△ 216,945,238	△ 278,798,323	△ 717,823,695	△ 708,304,455	—	—	—	—	—
5 特別利益	232,394,392	30,968,815	23,614,436	89,404,620	4,602,909	861.1	13.3	76.3	378.6	5.1
6 特別損失	33,402,857	237,594,647	16,424,601	14,749,651	1,786,918	皆増	711.3	6.9	89.8	12.1
当年度純損益	△ 96,549,080	△ 423,571,070	△ 271,608,488	△ 643,168,726	△ 705,488,464	—	—	—	—	—

5 費用構成比較

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	金額 円	比率 %	金額 円	比率 %	金額 円	比率 %	金額 円	比率 %	金額 円	比率 %
船舶事業費	2,593,532,137	100.0	2,747,440,987	100.0	2,570,830,825	100.0	2,590,824,109	100.0	2,578,810,792	100.0
営業費用	2,542,956,180	98.0	2,489,992,012	90.6	2,535,186,881	98.6	2,546,814,139	98.3	2,557,507,221	99.2
人件費	1,219,617,272	47.0	1,159,121,763	42.2	1,198,904,030	46.6	1,217,603,217	47.0	1,181,110,153	45.8
動力費	268,083,246	10.3	304,082,597	11.0	294,160,138	11.5	233,164,411	9.0	327,148,381	12.7
修繕費	225,808,324	8.7	198,033,497	7.2	182,748,582	7.1	210,772,509	8.1	175,883,968	6.8
その他物件費	457,061,807	17.6	472,109,953	17.2	504,662,084	19.6	448,841,368	17.3	436,359,566	16.9
減価償却費	372,385,531	14.4	356,644,202	13.0	354,712,047	13.8	436,432,634	16.9	437,005,153	17.0
営業外費用	17,173,100	0.7	19,854,328	0.7	19,219,343	0.8	29,260,319	1.1	19,516,653	0.7
特別損失	33,402,857	1.3	237,594,647	8.7	16,424,601	0.6	14,749,651	0.6	1,786,918	0.1

【参考】A 重油購入価格の推移

(1) 購入単価の推移 (税抜)



(2) 年間消費量及び平均単価 (金額は税抜)

平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			
月	単価(円)	消費量(t)	金額(円)	単価(円)	消費量(t)	金額(円)	単価(円)	消費量(t)	金額(円)	単価(円)	消費量(t)	金額(円)
4月	70.0	264,000	18,279,970	75.4	302,000	22,541,876	59.5	278,000	16,329,720	79.5	300,000	23,622,627
5月	74.0	376,000	27,540,679	77.4	329,000	25,215,753	52.7	266,000	13,816,040	79.6	255,000	20,104,200
6月	81.9	338,000	27,425,929	76.5	335,000	25,374,093	58.0	312,000	17,858,880	81.6	320,000	25,868,800
7月	79.7	279,000	22,032,797	71.2	339,000	23,884,528	62.5	296,000	18,275,040	85.1	319,000	26,905,087
8月	78.4	422,000	32,779,325	72.2	363,000	25,948,228	66.6	294,000	19,356,960	86.1	316,000	26,967,440
9月	77.9	310,000	23,915,229	69.4	303,000	20,800,902	67.7	328,000	21,956,927	84.1	302,000	25,168,680
10月	81.4	363,000	29,276,589	76.4	385,000	29,123,785	65.2	287,000	18,494,280	88.1	264,000	23,057,760
11月	83.0	298,000	24,509,349	72.0	269,000	19,164,156	64.6	279,000	17,811,360	97.7	319,000	30,923,860
12月	76.0	318,000	23,926,319	74.7	315,000	23,291,100	64.2	312,000	19,793,280	98.1	321,000	31,247,396
1月	70.5	316,000	22,037,840	78.2	318,000	24,626,516	67.6	296,000	19,784,640	91.5	283,000	25,679,420
2月	72.6	301,000	21,623,840	77.2	315,000	24,078,600	69.6	303,000	20,858,520	98.7	328,000	32,124,320
3月	74.2	339,000	24,896,159	74.2	349,000	25,630,560	74.1	318,000	23,322,120	101.2	303,000	30,433,320
合計		3,924,000	298,244,025		3,922,000	289,680,097		3,569,000	227,657,767	合計	3,630,000	322,102,910
年度平均単価	76.005 円			年度平均単価	73.860 円		年度平均単価	63.788 円		年度平均単価	88.734 円	
対前年度比				対前年度比			対前年度比			対前年度比		
消費量	△ 82,000 t	97.95%		消費量	△ 2,000 t	99.95%	消費量	△ 353,000 t	91.00%	消費量	61,000 t	101.71%
平均単価	10,185円	115.47%		平均単価	△ 2,145円	97.18%	平均単価	△ 10,072円	86.36%	平均単価	24,946円	139.11%
金額	34,570,496 円	113.11%		金額	△ 8,563,928 円	97.13%	金額	△ 62,022,330 円	78.59%	金額	94,445,143 円	141.49%

※ 各月の単価には地球環境対策税の上乗せ分0.76円を含むが、金額は定期航路に使用した分について0.76円を差し引いている。

6 貸借対照表比較

資 産 の 部

勘 定 科 目	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末
	(平成30年3月31日)	(平成31年3月31日)	(令和2年3月31日)
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 船 舶 (帳簿原価)	7,386,876,178	7,386,876,178	7,386,876,178
減価償却累計額	4,202,826,509	4,445,928,892	4,688,784,275
残高 (帳簿価額)	3,184,049,669	2,940,947,286	2,698,091,903
ロ 土 地	714,597,368	714,597,368	714,597,368
ハ 建 物	1,629,922,482	1,339,696,947	1,484,974,825
減価償却累計額	244,048,574	92,084,663	134,458,754
残 高	1,385,873,908	1,247,612,284	1,350,516,071
ニ 構 築 物	1,768,191,889	1,652,187,237	2,855,918,954
減価償却累計額	767,703,903	703,180,831	610,228,103
残 高	1,000,487,986	949,006,406	2,245,690,851
ホ 接 岸 施 設	225,212,684	225,212,684	506,003,034
減価償却累計額	213,952,051	213,952,051	213,952,051
残 高	11,260,633	11,260,633	292,050,983
ヘ 機 械 及 び 装 置	711,263,363	529,401,015	941,803,202
減価償却累計額	328,672,064	179,060,026	197,010,702
残 高	382,591,299	350,340,989	744,792,500
ト 車 両 運 搬 具	14,302,672	14,336,660	14,336,660
減価償却累計額	12,298,161	12,593,963	12,905,075
残 高	2,004,511	1,742,697	1,431,585
チ 工 具、器 具 及 び 備 品	95,511,271	80,953,624	90,380,252
減価償却累計額	47,558,524	41,336,928	50,511,085
残 高	47,952,747	39,616,696	39,869,167
リ 建 設 仮 勘 定	280,019,914	827,978,487	0
有形固定資産合計	7,008,838,035	7,083,102,846	8,087,040,428
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 電 話 加 入 権	290,768	290,768	290,768
無形固定資産合計	290,768	290,768	290,768
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
イ そ の 他 投 資	150,000	150,000	150,000
投資その他の資産合計	150,000	150,000	150,000
固 定 資 産 合 計	7,009,278,803	7,083,543,614	8,087,481,196
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金	1,366,324,740	1,032,023,372	1,725,907,592
(2) 未 収 金	30,276,941	46,279,640	97,834,672
(3) 貯 蔵 品	26,190,569	23,921,777	22,719,588
(4) 保管預り有価証券	3,000,000	3,000,000	3,000,000
(5) 前 払 金	0	0	0
流 動 資 産 合 計	1,425,792,250	1,105,224,789	1,849,461,852
資 産 合 計	8,435,071,053	8,188,768,403	9,936,943,048

(単位：円)

令和2年度末 (令和3年3月31日)	令和3年度末 (令和4年3月31日)	対前年度末 (%)				
		平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
7,386,876,178	7,386,876,178	90.7	100.0	100.0	100.0	100.0
4,931,544,658	5,174,305,041	90.9	105.8	105.5	105.2	104.9
2,455,331,520	2,212,571,137	90.4	92.4	91.7	91.0	90.1
714,597,368	714,597,368	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1,484,904,152	1,484,904,152	362.8	82.2	110.8	100.0	100.0
185,772,413	237,153,211	105.4	37.7	146.0	138.2	127.7
1,299,131,739	1,247,750,941	636.3	90.0	108.2	96.2	96.0
2,822,964,101	2,822,964,101	102.7	93.4	172.9	98.8	100.0
672,962,682	757,844,405	104.9	91.6	86.8	110.3	112.6
2,150,001,419	2,065,119,696	101.0	94.9	236.6	95.7	96.1
506,003,034	506,003,034	100.0	100.0	224.7	100.0	100.0
220,537,629	227,123,207	100.0	100.0	100.0	103.1	103.0
285,465,405	278,879,827	100.0	100.0	2,593.6	97.7	97.7
933,746,992	933,746,992	125.9	74.4	177.9	99.1	100.0
230,785,617	271,739,437	103.6	54.5	110.0	117.1	117.7
702,961,375	662,007,555	154.6	91.6	212.6	94.4	94.2
14,336,660	14,336,660	100.0	100.2	100.0	100.0	100.0
13,216,187	13,513,699	102.5	102.4	102.5	102.4	102.3
1,120,473	822,961	87.1	86.9	82.1	78.3	73.4
96,580,252	95,412,252	154.8	84.8	111.6	106.9	98.8
55,759,944	64,795,683	112.5	86.9	122.2	110.4	116.2
40,820,308	30,616,569	246.7	82.6	100.6	102.4	75.0
0	0	35.9	295.7	皆減	—	—
7,649,429,607	7,212,366,054	107.8	101.1	114.2	94.6	94.3
80,000	80,000	100.0	100.0	100.0	27.5	100.0
80,000	80,000	100.0	100.0	100.0	27.5	100.0
150,000	150,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
150,000	150,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
7,649,659,607	7,212,596,054	107.8	101.1	114.2	94.6	94.3
420,310,027	292,633,336	76.0	75.5	167.2	24.4	69.6
94,326,452	49,346,619	106.0	152.9	211.4	96.4	52.3
21,562,732	22,586,159	74.1	91.3	95.0	94.9	104.7
3,000,000	3,000,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
0	0	皆減	—	—	—	—
539,199,211	367,566,114	74.4	77.5	167.3	29.2	68.2
8,188,858,818	7,580,162,168	100.2	97.1	121.3	82.4	92.6

負 債 の 部

勘 定 科 目	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末
	(平成30年3月31日)	(平成31年3月31日)	(令和2年3月31日)
3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3,436,605,882	3,840,361,732	5,119,265,491
ロ その他の企業債	0	74,557,691	66,387,266
企 業 債 合 計	3,436,605,882	3,914,919,423	5,185,652,757
(2) 引 当 金			
イ 退職給付引当金	390,210,816	442,066,659	467,065,304
ロ 修繕引当金	76,770,984	70,418,984	3,385,347
ハ 特別修繕引当金	31,600,000	32,900,000	35,200,000
引 当 金 合 計	498,581,800	545,385,643	505,650,651
(3) その他固定負債			
イ 船舶建造年賦支払金	963,765,752	850,948,388	738,131,024
固 定 負 債 合 計	4,898,953,434	5,311,253,454	6,429,434,432
4 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	137,005,640	138,244,150	139,496,241
ロ その他の企業債	0	8,142,309	8,170,425
企 業 債 合 計	137,005,640	146,386,459	147,666,666
(2) 未 払 金	345,793,378	157,166,795	1,108,189,849
(3) 預 り 金	4,169,229	8,183,108	9,132,416
(4) 前 受 金	3,150,000	2,714,000	3,300,000
(5) 引 当 金			
イ 賞与引当金	80,433,000	81,388,000	82,333,000
(6) 預り有価証券	3,000,000	3,000,000	3,000,000
(7) その他流動負債			
イ 船舶建造年賦支払金	112,817,364	112,817,364	112,817,364
流 動 負 債 合 計	686,368,611	511,655,726	1,466,439,295
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金			
イ 国庫補助金	930,606,560	922,768,560	922,768,560
ロ 他会計補助金	703,622,923	815,885,252	932,506,516
ハ 船舶建造助成金	107,957,753	122,033,021	136,108,289
ニ その他助成金	736,190	0	0
ホ 受贈財産評価額	0	700,000	700,000
長 期 前 受 金 合 計	1,742,923,426	1,861,386,833	1,992,083,365
(2) 収 益 化 累 計 額			
イ 国庫補助金	△ 260,640,181	△ 300,626,283	△ 344,692,167
ロ 他会計補助金	△ 462,829,333	△ 587,856,195	△ 713,383,199
ハ 船舶建造助成金	△ 107,603,503	△ 121,678,771	△ 135,754,039
ニ その他助成金	△ 306,110	0	0
ホ 受贈財産評価額	0	0	△ 209,790
収 益 化 累 計 額 合 計	△ 831,379,127	△ 1,010,161,249	△ 1,194,039,195
繰 延 収 益 合 計	911,544,299	851,225,584	798,044,170
負 債 合 計	6,496,866,344	6,674,134,764	8,693,917,897

(単位：円)

令和2年度末 (令和3年3月31日)	令和3年度末 (令和4年3月31日)	対前年度末 (%)				
		平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
4,978,503,408	4,749,560,020	126.0	111.7	133.3	97.3	95.4
58,188,629	469,961,683	—	皆 増	89.0	87.7	807.7
5,036,692,037	5,219,521,703	126.0	113.9	132.5	97.1	103.6
557,912,894	600,801,667	105.6	113.3	105.7	119.5	107.7
3,385,347	3,385,347	100.0	91.7	4.8	100.0	100.0
38,300,000	41,400,000	182.7	104.1	107.0	108.8	108.1
599,598,241	645,587,014	107.5	109.4	92.7	118.6	107.7
625,313,660	512,496,296	89.5	88.3	86.7	84.7	82.0
6,261,603,938	6,377,605,013	114.8	108.4	121.1	97.4	101.9
140,762,083	228,943,388	125.7	100.9	100.9	100.9	162.6
8,198,637	8,226,946	—	皆 増	100.3	100.3	100.3
148,960,720	237,170,334	125.7	106.8	100.9	100.9	159.2
202,732,527	132,882,098	40.5	45.5	705.1	18.3	65.5
8,368,545	8,167,472	46.7	196.3	111.6	91.6	97.6
3,204,000	3,420,000	104.8	86.2	121.6	97.1	106.7
87,111,000	82,865,000	106.1	101.2	101.2	105.8	95.1
3,000,000	3,000,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
112,817,364	112,817,364	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
566,194,156	580,322,268	58.9	74.5	286.6	38.6	102.5
922,768,560	922,768,560	100.0	99.2	100.0	100.0	100.0
1,051,937,556	1,169,869,559	113.2	116.0	114.3	112.8	111.2
150,183,557	164,258,825	115.0	113.0	111.5	110.3	109.4
0	0	100.0	皆 減	—	—	—
700,000	700,000	—	皆 増	100.0	100.0	100.0
2,125,589,673	2,257,596,944	105.8	106.8	107.0	106.7	106.2
△ 389,093,656	△ 433,495,145	119.4	115.3	114.7	112.9	111.4
△ 825,042,831	△ 931,700,928	121.1	127.0	121.4	115.7	112.9
△ 149,829,307	△ 163,904,575	115.5	113.1	111.6	110.4	109.4
0	0	116.7	皆 減	—	—	—
△ 419,580	△ 629,370	—	—	皆 増	200.0	150.0
△ 1,364,385,374	△ 1,529,730,018	119.8	121.5	118.2	114.3	112.1
761,204,299	727,866,926	95.7	93.4	93.8	95.4	95.6
7,589,002,393	7,685,794,207	101.7	102.7	130.3	87.3	101.3

資 本 の 部

勘 定 科 目	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末
	(平成30年3月31日)	(平成31年3月31日)	(令和2年3月31日)
6 資 本 金			
(1) 資 本 金	1,775,474,580	1,775,474,580	1,775,474,580
資 本 金 合 計	1,775,474,580	1,775,474,580	1,775,474,580
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 国 庫 補 助 金	56,097,000	56,097,000	56,097,000
ロ 県 補 助 金	126,144,000	126,144,000	126,144,000
ハ 受 贈 財 産 評 価 額	513,310	513,310	513,310
資 本 剰 余 金 合 計	182,754,310	182,754,310	182,754,310
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金	0	0	0
ロ 建 設 改 良 積 立 金	67,107,108	0	0
利 益 剰 余 金 合 計	67,107,108	0	0
(3) 欠 損 金			
イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	△ 87,131,289	△ 443,595,251	△ 715,203,739
剰 余 金 合 計	162,730,129	△ 260,840,941	△ 532,449,429
資 本 合 計	1,938,204,709	1,514,633,639	1,243,025,151
負 債 資 本 合 計	8,435,071,053	8,188,768,403	9,936,943,048

(単位：円)

令和2年度末 (令和3年3月31日)	令和3年度末 (令和4年3月31日)	対前年度末 (%)				
		平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
1,775,474,580	1,775,474,580	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1,775,474,580	1,775,474,580	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
56,097,000	56,097,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
126,144,000	126,144,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
513,310	513,310	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
182,754,310	182,754,310	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
0	0	皆減	—	—	—	—
0	0	30.7	皆減	—	—	—
0	0	30.3	皆減	—	—	—
△ 1,358,372,465	△ 2,063,860,929	60.1	509.1	161.2	189.9	151.9
△ 1,175,618,155	△ 1,881,106,619	62.8	—	204.1	220.8	160.0
599,856,425	△ 105,632,039	95.3	78.1	82.1	48.3	△17.6
8,188,858,818	7,580,162,168	100.2	97.1	121.3	82.4	92.6

7 企業経営分析表

イ 財政状態

区分	年度	算式	対前年度増減					
			平成29	令和3	令和2	令和3	令和2	令和3
1	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	207.73	95.23	43.44	8.28	△ 31.89	△ 31.89
2	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	245.96	562.04	28.23	53.45	165.80	597.10
3	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本合計 + 固定負債 + 繰延収益}} \times 100$	90.46	100.35	0.79	1.81	4.87	2.69
4	有形固定資産価値率	$\frac{\text{有形固定資産価値累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	49.17	47.64	△ 6.03	1.49	△ 6.17	3.15
5	船舶減価償却率	$\frac{\text{船舶減価償却累計額}}{\text{償却対象資産のうち船舶の帳簿原価}} \times 100$	56.90	66.76	0.13	3.29	3.28	3.29
6	当座比率 (酸性試験比率)	$\frac{\text{現金預金 + (未収金 - 貸倒引当金)}}{\text{流動負債}} \times 100$	203.48	90.89	46.89	7.27	△ 33.48	△ 31.96
7	負債比率	$\frac{\text{負債合計}}{\text{自己資本}} \times 100$	227.98	557.58	14.23	54.12	143.85	677.61
8	流動負債比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{自己資本}} \times 100$	24.09	41.60	△ 14.94	△ 2.46	△ 30.25	51.66
9	固定負債比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{自己資本}} \times 100$	171.91	460.05	29.09	52.59	90.50	564.90

区分	年度	算式	対前年度増減					
			平成29	令和3	令和2	令和3	令和2	令和3
10	自己資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{(期首自己資本合計 + 期末自己資本合計) / 2}}$	0.70	0.92	0.05	0.09	0.14	△ 0.01
11	総資本利益率	$\frac{\text{純利益 (△ 純損失)}}{\text{(期首負債資本合計 + 期末負債資本合計) / 2}} \times 100$	△ 1.15	△ 7.10	2.02	△ 3.95	2.10	△ 4.10
12	営業利益率	$\frac{\text{営業利益 (△ 営業損失)}}{\text{営業収益}} \times 100$	△ 24.74	△ 62.34	△ 2.38	3.64	△ 3.22	△ 38.02
13	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	96.28	75.18	6.17	△ 11.70	4.85	△ 14.25
14	経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	88.46	72.13	△ 0.55	2.90	△ 2.27	△ 16.96
15	他会計負担比率	$\frac{\text{他会計補助金 + 他会計負担金}}{\text{経常費用}} \times 100$	2.57	2.74	1.11	0.13	△ 0.08	0.12
16	人件費比率	$\frac{\text{職員給与}}{\text{総費用}} \times 100$	46.08	46.27	△ 0.83	△ 4.78	4.40	0.57
17	不良債務比率	$\frac{\text{(流動負債 - 流動負債のうち繰上払出金等)の財源に充てるための企業債 - 流動資産}}{\text{営業収益}} \times 100$	—	—	—	—	—	—

※自己資本=資本金+剰余金+繰延収益

8 企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価額	利率 (年)	償還終期	備 考	
			当年度償還高	償還高累計						
建設改良費等の財源に充てるための企業債	桜島丸建造	平成21. 3. 25	円	円	円	円	%			
			227,200,000	19,857,741	186,643,655	40,556,345	227,200,000	1.400	令和6. 3. 1	財務省
			579,800,000	49,215,727	376,433,993	203,366,007	579,800,000	1.300	令和8. 3. 1	財務省
			871,200,000	71,688,615	284,618,944	586,581,056	871,200,000	0.500	令和12. 3. 1	財務省
			1,340,700,000	0	0	1,340,700,000	1,340,700,000	0.400	令和19. 3. 1	財務省
			846,900,000	0	0	846,900,000	846,900,000	0.300	令和20. 3. 1	財務省
			542,000,000	0	0	542,000,000	542,000,000	0.200	令和21. 3. 1	財務省
			1,418,400,000	0	0	1,418,400,000	1,418,400,000	0.100	令和22. 3. 1	財務省
			82,700,000	8,198,637	24,511,371	58,188,629	82,700,000	0.345	令和11. 3. 25	鹿児島銀行
			420,000,000	0	0	420,000,000	420,000,000	0.300	令和19. 3. 20	地方公共団体金融機構
合 計		6,328,900,000	148,960,720	872,207,963	5,456,692,037					

第 5 章 沿 革

1 桜島フェリーのあゆみ

年 月 日	出 来 事																									
昭和9年12月1日	●国より2万円を借り(当時の村税収入年間30,000円、船舶収入12,544円)部落船14隻を23,000円で買収し、その内老朽船や小型船を漸次とう汰して比較的大型船のみを残し発着時刻及び運賃を定め、統一ある運航を開始 当時の運賃：白浜－鹿児島 15銭 赤生原－鹿児島 10銭																									
昭和10年	●郵便物通送料 従来、上原伊佐彦氏が運送していたが、昭和9年西桜島村が交通事業を開始するに当たり、所有船2隻を村に売却したため、昭和10年6月21日通第4081号をもって郵便物通送について契約。昭和10年7月1日より実施																									
昭和11年	●鷹島丸を購入 G/T35.91 M SD58 定員107名 昭和8.3進水 ●溶岩道路開通：垂水－袴腰間																									
昭和12年	●えびす丸購入 G/T40.22 L 18.79 B3.84 D1.19 M SD10 定員71名 昭和6.8進水 9ノット																									
昭和14年10月28日	●袴腰港を起点とした船車連絡運輸を開始(袴腰－松浦間) 当時の袴腰－鹿児島間運賃 25銭																									
昭和15年5月10日	●鹿児島県知事宛 船賃願提出 昭和16年12月12日許可 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>使用船</th> <th>G/T</th> <th>定員</th> <th>ME</th> <th>速力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一桜島丸</td> <td>16.48</td> <td>69</td> <td>SD32</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>第二桜島丸</td> <td>10.97</td> <td>40</td> <td>SD21</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>えびす丸</td> <td>40.22</td> <td>71</td> <td>SD10</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>八重丸</td> <td>4.99</td> <td></td> <td>SD12</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>月間運航回数：袴腰－鹿児島間 210回 各部落－鹿児島間 60回</p>	使用船	G/T	定員	ME	速力	第一桜島丸	16.48	69	SD32	8	第二桜島丸	10.97	40	SD21	7	えびす丸	40.22	71	SD10	9	八重丸	4.99		SD12	
使用船	G/T	定員	ME	速力																						
第一桜島丸	16.48	69	SD32	8																						
第二桜島丸	10.97	40	SD21	7																						
えびす丸	40.22	71	SD10	9																						
八重丸	4.99		SD12																							
昭和16年5月	●桜島丸(貨物自動車3台搭載可能)を建造 工事費9万円 建造地 熊本県天草郡御領村 松本三代松																									
昭和17年2月25日 昭和17年4月1日	●使用船：えびす丸・鷹島丸・桜島丸(桜島－鹿児島間) ●旅客運賃改定 30銭																									
昭和18年9月	●鹿児島・桜島港 自動車搭載用岸壁完成 着工：昭和16年11月 工事費：15万円 ※潮の干満により適宜移動して自動車を搭載できるよう岸壁の高さを数段階にする																									
昭和19年7月1日	●自動車航送開始 使用船：桜島丸																									
昭和20年	●第五姫戸丸購入 G/T34.36 L16.95 B3.73 D1.68 定員99名 M SD46 昭7.6進水																									
昭和20年3月9日	●旅客運賃改定 50銭																									
昭和21年1月1日	●旅客運賃改定 1円																									
昭和22年3月1日 昭和22年3月5日	●旅客運賃改定 2円 ●使用船：桜島丸・第五姫戸丸・八重丸 運航回数：1日12便なるも燃料規制により1日4回、月間120回																									
昭和22年9月8日	●旅客運賃改定 5円																									
昭和23年4月28日	●旅客運賃改定 15円 引続き 5月18日 26円に改定																									
昭和24年10月22日	●旅客定期航路事業免許申請																									

年 月 日	出 来 事
昭和 25 年 1 月 4 日	●旅客定期航路事業免許（九州第 94 号） 使用船：櫻島丸・第二櫻島丸・第五姫戸丸 運航回数 武一袴腰一鹿児島航路 1 日 6 回[櫻島丸・第五姫戸丸] 白浜一鹿児島航路 1 日 2 回[第二櫻島丸] 白浜一武航路 1 日 2 回[第二櫻島丸]
昭和 25 年 6 月 20 日	●運航回数増 武一袴腰一鹿児島航路（1 日 8 回）
昭和 26 年 1 月 1 日 昭和 26 年 5 月 20 日	●運航回数増 武一袴腰一鹿児島航路（1 日 12 回） ●第三櫻島丸建造 使用船舶変更 武一袴腰一鹿児島航路[櫻島丸・第三櫻島丸・第五姫戸丸] 白浜一鹿児島航路[第二櫻島丸]、白浜一武航路 [第二櫻島丸]
昭和 26 年 10 月	●ルース台風による被害 第一櫻島丸大破 第五姫戸丸沈没
昭和 27 年 7 月 21 日 昭和 27 年 9 月 15 日 昭和 27 年 10 月 20 日	●事業計画変更（航路・使用船・発着時刻） ●使用船変更（船名・要目） ●運航回数増（1 日 13 回）発着時刻変更
昭和 28 年 9 月 1 日	●第五櫻島丸建造 自動車搭載可能台数 バス 4 台 使用船：第一、三、五、六櫻島丸
昭和 30 年 1 月 25 日 昭和 30 年 1 月 31 日 昭和 30 年 9 月 30 日	●旅客運賃改定 30 円 ●発着時刻変更 ●発着時刻変更
昭和 31 年 5 月 1 日 昭和 31 年 11 月 26 日 昭和 31 年 1 月 16 日 昭和 31 年 4 月	●発着時刻変更 ●発着時刻変更 ●免許番号変更 本省第 9113 号 ●各部落の個人所有貨客船 28 隻を村が総額 1,796 万円で買収し、使用出来る船舶は修理整備する
昭和 32 年 5 月 17 日 昭和 32 年 9 月 10 日 昭和 32 年 8 月 7 日	●西櫻島村各部落一鹿児島間・旅客不定期航路事業が許可される ●旅客定期航路事業（武一袴腰一鹿児島航路） 増便 13 回→14 回 ●桜島一周道路完成 自衛隊施工
昭和 33 年 5 月 8 日 昭和 33 年 10 月 1 日 昭和 33 年 10 月 20 日	●武一袴腰一鹿児島航路の起点変更（武抜航） 袴腰一鹿児島航路となる ●発着時刻変更 ●使用船変更 第三櫻島丸は自動車航送船に改造、旅客定員を 12 名とし、自動車専用船として不定期航路事業で運航することになり使用船より除く
昭和 34 年 12 月 1 日	●国鉄袴腰駅委託事務一乗車券販売 国鉄連絡運輸事務一荷物発送・連絡切符発売（六大都市及び九州全線） ●省営（国鉄）接続荷物中継、荷物配達作業請負事務（日本通運株式会社）
昭和 35 年 7 月 1 日 昭和 35 年 8 月 23 日	●定期券運賃改定認可 ●船名変更 第六櫻島丸（旧第五姫戸丸）→第十櫻島丸 ●第六櫻島丸建造（104,000 千円） 大型バス 10 台積載可能 本格的な自動車航送船（鋼船）として就航
昭和 35 年 8 月 31 日	●桜島・鹿児島両港に可動橋建設 建設費 7,618,527 円
昭和 36 年 3 月 31 日 昭和 36 年 9 月 24 日	●発着時刻変更 ●発着時刻変更

年 月 日	出 来 事
昭和 36 年 11 月 24 日	●発着時刻変更
昭和 37 年 4 月 19 日 昭和 37 年 5 月 25 日 昭和 37 年 11 月 15 日 昭和 37 年 11 月 17 日 昭和 37 年 12 月 14 日	●発着時刻変更 ●旅客不定期航路事業の使用船より第十五櫻島丸を除く (本船は新島の中学生の桜島への通学用に使うため) ●台風 28 号のため第一櫻島丸坐礁破損 ●国民宿舎さくらじま荘営業開始 ●水中翼船さくらじま購入 価格 14,300 千円 袴腰－鹿児島航路に朝 1 便就航 運賃 100 円 同船の航行区域を次の通り設定する 旅客不定期航路 (鹿児島港内周遊) <hr/> A コース 袴腰－有村崎－鴨池沖－袴腰 25km <hr/> B コース 袴腰－瀬戸崎－新島－三船－磯－袴腰 40km <hr/> C コース 袴腰－有村－高須－指宿－知林－袴腰 100km <hr/> G/T 9.19 L10.00 B2.60 D1.21 定員 13 名 M E275 35 節 昭 37.9 進水
昭和 38 年 3 月 14 日 昭和 38 年 9 月 10 日 昭和 38 年 10 月 12 日	●第二櫻島丸購入 50,000 千円 国鉄宇高連絡船第二宇高丸を買収の上、改造 大型バス 8 台積載可能 ●第一櫻島丸修理完成 船首客室を車両甲板に改造し車両搭載台数を 8 台とする G/T110.82 L25.00 B7.31 D2.18 定員 90 名 M SD120 ●第十櫻島丸 老朽化のため、使用船より除く ●旅客不定期航路 (西桜島各部落－鹿児島) 使用船より第二十櫻島丸を除く (売却)
昭和 39 年 8 月 昭和 39 年 10 月 17 日 昭和 39 年 11 月 26 日	●船名変更 第八櫻島丸→第二十櫻島丸 ●第八櫻島丸竣工 (123,000 千円) 大型バス 10 台積載可能 ●運航回数増 (1 日 14 回→1 日 23 回) 発着時刻変更
昭和 40 年 4 月 昭和 40 年 6 月 1 日 昭和 40 年 12 月 8 日 昭和 40 年 12 月 10 日	●鹿児島港ターミナルビル (村負担額 10,000 千円) 接岸施設 (同 5,150 千円) 完成 ●自動車航送運賃改定【運賃推移表を参照】 ●第一櫻島丸売船 南国交通株 ●鹿児島港第 2 可動橋 (9,669 千円) 人道橋 (6,331 千円) 完成
昭和 41 年 4 月 30 日 昭和 41 年 11 月 30 日 昭和 41 年 12 月 9 日	●第一櫻島丸竣工 (145,000 千円) 大型バス 10 台積載可能 運航回数増 (1 日 23 回→1 日 30 回) 発着時刻変更 ●桜島港第二可動橋 (13,186 千円) 完成 ●運航回数増 (1 日 30 回→1 日 45 回) 昭和 42.2.1 実施
昭和 42 年 3 月 15 日 昭和 42 年 9 月 1 日 昭和 42 年 11 月 13 日	●第五櫻島丸売船 南国交通株 ●旅客不定期航路事業 (西桜島村各部落－鹿児島) ●運航回数増 (1 日 45 回→1 日 60 回) 昭和 42.11.20 実施 第五櫻島丸竣工 (166,500 千円) 大型バス 10 台積載可能
昭和 43 年 4 月 1 日	●旅客定期航路事業 (黒神口－鹿児島航路) (九州第 566 号) を鹿児島市から譲受する ※九州海運局長認可 昭和 43 年 4 月 30 日 使用船：ひまわり 売船価格 2,550 千円 航路権価格 800 千円 G/T19.45 L14.94 B3.71 D1.40 定員 80 名 M D90 昭和 38.11 進水

年 月 日	出 来 事
昭和 43 年 9 月 18 日	●旅客不定期航路事業（白浜・新島・浦之前）航路の開設 通学並びに夏季海水浴場旅客輸送の為 白浜・新島間 通学生は除く大人 30 円 使用船：第十五櫻島丸
昭和 43 年 11 月 19 日	●自動車航送特殊手荷物の割引制度実施
昭和 44 年 8 月 1 日	●水中翼船、旅客不定期航路事業（鹿児島港内周遊）の廃止
昭和 44 年 9 月 29 日	●第三櫻島丸竣工（182,680 千円） 大型バス 10 台積載可能
昭和 44 年 10 月 31 日	●桜島港ターミナルビル完成（115,076 千円）
昭和 44 年 11 月 10 日	●桜島港人道橋（13,500 千円） 歩道橋（14,500 千円）完成
昭和 45 年 3 月 3 日	●旅客定期航路事業（袴腰一鹿児島航路）のうち、水中翼船を廃止する
昭和 45 年 11 月 1 日	●旅客定期航路事業（袴腰一鹿児島航路） 免許番号変更：九州第 2028 号
昭和 47 年 10 月 10 日	●昭和 47.2.15 鹿児島港帝国倉庫を 75,500 千円で購入 昭和 47.10.10 倉庫解体土地整地を行いモータープールとして使用 整地費用：4,215 千円
昭和 47 年 10 月 12 日	●第十櫻島丸竣工（221,200 千円） 大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能
昭和 47 年 10 月 20 日	●桜島港二階積可動橋（33,000 千円） 人道橋（38,289 千円）完成 鹿児島港車道橋（15,000 千円）完成
昭和 47 年 11 月 1 日	●桜島一鹿児島航路 運航回数並びに発着時刻の変更（60 回→81 回）
昭和 47 年 11 月	●桜島港湾フェリー接岸壁完成（237,864 千円） 昭和 44 年から昭和 47 年までの継続事業
昭和 47 年 11 月 15 日	●旅客不定期航路事業（西桜島村各港一鹿児島航路）使用船舶変更 （新）第九、十六櫻島丸 2 隻運航
昭和 47 年 12 月 25 日	●旅客定期航路事業（桜島一鹿児島航路）の使用船変更 予備船第二櫻島丸売船に伴い使用船から除外する 売船価格：4,300 千円
昭和 48 年 5 月 1 日	●名称変更：西桜島村を桜島町にする
昭和 48 年 10 月 26 日	●旅客不定期航路事業（桜島町各港一鹿児島航路） 使用船舶から第九、十六櫻島丸を除外し、同航路は事業休止となる
昭和 49 年 2 月 1 日	●旅客定期航路事業（桜島一鹿児島航路）の運賃改定（制度改正による）自動車航 送運賃制度の改正により、車種別長さの運賃制度から、車種にかかわらず車両 の長さによる運賃制度となる【運賃推移表を参照】
昭和 49 年 2 月 6 日	●旅客定期航路事業（黒神口一鹿児島航路） 発着時刻並びに運航回数の変更（減便）
昭和 49 年 2 月 8 日	●旅客不定期航路事業（白浜一新島一浦之前航路）の使用船変更 （新）第十五櫻島丸 （旧）第十三櫻島丸
昭和 49 年 4 月	●垂水フェリー（南海郵船）フェリー事業開始
昭和 49 年 5 月 20 日	●旅客定期航路事業（桜島一鹿児島航路） 発着時刻並びに運航回数の変更（季節ダイヤの設定）
昭和 49 年 7 月 26 日	●旅客不定期航路事業（白浜一新島一浦之前航路）の事業廃止 新島に在住する小・中学生を桜島本島に輸送することを主目的としたもので、一 般旅客の輸送はほとんどなく赤字が続き、合理化計画の一つとして同航路を廃止 する。なお、小・中学生は黒神一鹿児島航路に振替える
昭和 49 年 8 月 20 日	●旅客定期航路事業（桜島一鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 30 円→50 円に改定 定期券割引 (1) 通勤定期 600 円 (2) 通学定期 200 円

年 月 日	出 来 事												
	自動車航送運賃【運賃推移表を参照】												
昭和 50 年 11 月 1 日	●旅客定期運賃改定 通勤定期券 600 円→1,000 円に改定 通学定期券 200 円→300 円に改定												
昭和 50 年 12 月 1 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の季節ダイヤ廃止												
昭和 51 年 3 月 26 日	●旅客定期航路事業（黒神口－鹿児島航路）の一部区間廃止 廃止航路：黒神口－各港－鹿児島間 なお、浦之前－新島航路は通学生の為に残す												
昭和 51 年 4 月 1 日	●（公営事業法の一部適用） 交通事業の財務に関し地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号。以下「法」という）の第 3 条から第 6 条まで第 17 条から第 35 条まで、第 40 条から第 41 条まで及び同法附則第 2 項から第 4 項までの規定を適用開始												
昭和 51 年 4 月 28 日	●旅客定期航路事業（浦之前－新島航路）の事業廃止。以降、行政機関（桜島町役場）によりスクールボートとして運航												
昭和 51 年 12 月 1 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 50 円→60 円に改定 通勤定期券：1,000 円→1,200 円に改定 通学定期券：300 円→400 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】												
昭和 52 年 3 月	●第六櫻島丸竣工（390,100 千円） 大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能												
昭和 52 年 4 月	●料金徴収にゲート方式を導入												
昭和 52 年 4 月 1 日	●鹿児島港車両誘導業務委託開始												
昭和 52 年 7 月 18 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の使用船舶変更 予備船第六櫻島丸売船に伴い、使用船から除外する												
昭和 52 年 7 月 31 日	●旧第六櫻島丸売船 長崎県(株)清水商会 売船価格：14,000 千円 新船を第六櫻島丸と命名した事により旧第六櫻島丸を予備船に編入する												
昭和 53 年 6 月 27 日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の事業免許 事業内容／納涼船観光事業（昭和 53 年 7 月 8 日運航開始） 運航期間／毎年 7 月から 8 月まで（但し、お盆期間は除く）												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>航 路</th> <th>運賃</th> <th>距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A コース（鹿児島本港－喜入沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> <tr> <td>B コース（鹿児島本港－海瀉沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> <tr> <td>C コース（鹿児島本港－新島沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> </tbody> </table>	航 路	運賃	距離	A コース（鹿児島本港－喜入沖）	600 円	40km	B コース（鹿児島本港－海瀉沖）	600 円	40km	C コース（鹿児島本港－新島沖）	600 円	40km
航 路	運賃	距離											
A コース（鹿児島本港－喜入沖）	600 円	40km											
B コース（鹿児島本港－海瀉沖）	600 円	40km											
C コース（鹿児島本港－新島沖）	600 円	40km											
昭和 54 年 2 月 6 日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の事業計画変更 運航期間の変更 （新）年間随時運航（貸切船運航を含む） （旧）毎年 7 月から 8 月まで（但し、お盆期間は除く）												
昭和 54 年 5 月 31 日	●旅客不定期航路事業（桜島町各港－鹿児島航路）の事業廃止												
昭和 54 年 12 月	●第八櫻島丸竣工（446,000 千円） 大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能												
昭和 55 年 7 月 11 日	●旅客不定期航路事業（運賃改定）												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>納涼船運賃</th> <th>大人</th> <th>小人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）</td> <td>600 円</td> <td>300 円</td> </tr> <tr> <td>昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）</td> <td>800 円</td> <td>400 円</td> </tr> </tbody> </table>	納涼船運賃	大人	小人	昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）	600 円	300 円	昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）	800 円	400 円			
納涼船運賃	大人	小人											
昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）	600 円	300 円											
昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）	800 円	400 円											

年 月 日	出 来 事
昭和 56 年 8 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 60 円→100 円、小人 30 円→50 円に改定 通勤定期券：1,200 円→2,000 円に改定 通学定期券：400 円→650 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】
昭和 59 年 1 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●24 時間（昼夜）運航の事業計画変更認可 運航回数 7 往復増便及び発着時刻変更
昭和 59 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●24 時間（昼夜）運航開始（162 便→176 便） 鹿児島港午後 10 時 30 分、桜島港午後 11 時 00 分より ●桜島港車両誘導業務委託開始
昭和 59 年 5 月	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島フェリー50 周年記念式典
昭和 60 年 1 月～12 月 (年間)	<ul style="list-style-type: none"> ●昭和 35 年以来の記録的噴火、降灰噴火回数 537 回 爆発回数 474 回 鹿児島市降灰量 15,908 g/m²
昭和 62 年 11 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島港第 1 可動橋を二階積用可動橋に建設、完成。建造費：98,000 千円
昭和 62 年 11 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●櫻島丸（総トン数 498 t・1 層積み）竣工 林兼船渠㈱ 建造費：332,720 千円
昭和 62 年 12 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> ●第一櫻島丸売船 城山観光㈱ 売船価格：25,000 千円
昭和 63 年 12 月 15 日	<ul style="list-style-type: none"> ●発着時刻の変更 176 便中における両港発 6 時 45 分のダイヤ調整
平成元年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●消費税導入に伴う一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：消費税転嫁せず 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】自動二輪車運賃：240 円→250 円に改定 ●消費税導入にともなう旅客不定期航路（鹿児島湾内周遊航路）の運賃改定 大人：800 円→820 円、小人：400 円→410 円に改定
平成 2 年 3 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●第五櫻島丸（総トン数 575 t・1 層積み）竣工 林兼船渠㈱ 建造費：488,426 千円
平成 2 年 6 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> ●旧第五櫻島丸売船 大和海事貿易事務所（インドネシア向け） 売船価格：9,800 千円
平成 4 年 2 月 3 日	<ul style="list-style-type: none"> ●第十三櫻島丸（総トン数 699 t・1 層積み）竣工 讃岐造船㈱ 建造費：761,685 千円
平成 4 年 3 月 31 日	<ul style="list-style-type: none"> ●第三櫻島丸売船 東京フレighting㈱（インドネシア向け） 売船価格：15,500 千円
平成 4 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 100 円→130 円、小人 50 円→70 円に改定 通勤定期券：2,700 円→3,510 円に改定 通学定期券：900 円→1,170 円に改定 通学定期券（小人）：450 円→590 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】 手荷物運賃 自転車 80 円→100 円に改定 原付（125cc まで）160 円→200 円に改定 自動二輪車（750cc 未満）250 円→300 円に改定 自動二輪車（750cc 以上）250 円→400 円に改定 ※上記手荷物運賃（自転車・単車）の定期券設定 （片道 1 回運送する運賃を 60 倍したものを 4 割引）

年 月 日	出 来 事														
平成 4 年 4 月 1 日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の運賃改定 大人 820 円→1,000 円、小人 410 円→500 円に改定														
平成 4 年 6 月～8 月	●国道 220 号線の垂水小浜地区での集中豪雨などによる全面通行止の為、大幅輸送減となる（8 月 12 日より連続 6 日間の全面通行止）														
平成 4 年 8 月 31 日	●桜島港ターミナルロータリー建設 総工事費：26,586 千円														
平成 4 年 9 月 30 日	●桜島港人車道橋塗装工事 総工事費：57,680 千円														
平成 5 年 3 月 20 日	●船舶備品倉庫北岸壁に完成 鉄筋コンクリート造：92,416 m ² 総工事費：22,632 千円														
平成 5 年 9 月 3 日 ～14 日	●国道 220 号線の垂水小浜地区で連続 12 日間におよぶ全面通行止となり深刻な影響を受ける。この年、延べ 30 日の通行止となる														
平成 5 年 9 月 30 日	●桜島港ターミナルビル全面改修完成 エスカレーター 2 基設置 総工事費：337,694 千円														
平成 6 年 4 月 1 日	●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 130 円→150 円、小人 70 円→80 円に改定 通勤定期券：3,510 円→4,050 円に改定 通学定期券：1,170 円→1,350 円、小人 590 円→680 円に改定														
平成 6 年 7 月 17 日	●深夜運航 10 周年記念事業 10 年間の輸送量 【旅客】 1,772,326 人 【車両】 691,427 台														
平成 6 年 9 月 3 日	●初の女性船員誕生 ●交通事業創業 60 周年記念イベント 「錦江湾還暦クルージング」参加者 517 名														
平成 6 年 12 月 27 日	●交通事業創業 60 周年記念イベント 「フェリー利用感謝ゴルフコンペ」参加者 227 名 ●ターミナル構内に「フェリー創立 60 周年記念公園」建設 総工事費：8,755 千円														
平成 7 年 1 月 20 日	●第十五桜島丸（総トン数 1,134 t・2 層積み）竣工 林兼船渠㈱ 建造費：947,600 千円 「愛称チェリークイーン」														
平成 7 年 1 月 27 日	●桜島フェリー 60 周年記念式典														
平成 7 年 3 月	●第十桜島丸売船 売船価格：40,100 千円														
平成 8 年 11 月	●回数自動車航送運賃の改定（6 枚綴回数券）														
平成 8 年 11 月 13 日	●桜島港北側駐車場舗装整備工事 総工事費：26,471 千円														
平成 9 年 4 月 1 日	●自動車航送運賃改定【運賃推移表を参照】														
平成 9 年 7 月 1 日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊）の船舶使用料改定														
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2 層積船舶</td> <td>納涼船運航 期間内</td> <td>472,500 円</td> <td>500 人×1,000 円×90% ×消費税 5%</td> </tr> <tr> <td>〃 期間外</td> <td>425,250 円</td> <td>(500 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1 層積船舶</td> <td>納涼船運航 期間内</td> <td>378,000 円</td> <td>400 人×1,000 円×90% ×消費税 5%</td> </tr> <tr> <td>〃 期間外</td> <td>340,200 円</td> <td>(400 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%</td> </tr> </tbody> </table>	2 層積船舶	納涼船運航 期間内	472,500 円	500 人×1,000 円×90% ×消費税 5%	〃 期間外	425,250 円	(500 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%	1 層積船舶	納涼船運航 期間内	378,000 円	400 人×1,000 円×90% ×消費税 5%	〃 期間外	340,200 円	(400 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%
2 層積船舶	納涼船運航 期間内		472,500 円	500 人×1,000 円×90% ×消費税 5%											
	〃 期間外	425,250 円	(500 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%												
1 層積船舶	納涼船運航 期間内	378,000 円	400 人×1,000 円×90% ×消費税 5%												
	〃 期間外	340,200 円	(400 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%												

年 月 日	出 来 事
平成 10 年 4 月	●鹿児島港人・可動橋竣工 総工事費：477,035 千円 鹿児島港桜島棧橋全面移転
平成 11 年 1 月 25 日 平成 11 年 3 月 20 日	●第十六櫻島丸（総トン数 997 t・2 層積み）竣工 讃岐造船㈱ 建造費：1,071,912 千円 「愛称 ドルフィンライナー」 ●第六櫻島丸売船 ㈱リオグランデ（フィリピン向け） 売船価格：36,000 千円
平成 11 年 7 月 25 日 平成 11 年 10 月	●鹿児島港人道橋安全対策工事 総工事費：2,447 千円 ●料金徴収精算事務電算機器・同システム開発
平成 12 年 6 月 平成 12 年 7 月 10 日 平成 12 年 9 月 29 日	●コンビニエンスストアチケット割引制度（旅客・車両）の導入 ●鹿児島港第三人道橋竣工 総工事費：72,566 千円 ●公共駐車場整備工事 総工事費：46,157 千円
平成 13 年 2 月 21 日 平成 13 年 2 月 26 日 平成 13 年 12 月 11 日 平成 13 年 12 月 26 日	●第十五櫻島丸設備改造 総工事費：6,091 千円 ●鹿児島港立体駐車場建設 総工事費：56,307 千円 鉄骨ラーメン構造一層二段自走式 669.06 m ² 収容可能台数 70 台 ●桜島港人道橋屋根取付工事 総工事費：3,045 千円 ●桜島港ターミナルビル高齢者対策改修 総工事費：25,828 千円 エレベータ設置
平成 15 年 2 月 10 日 平成 15 年 3 月 15 日 平成 15 年 6 月 20 日	●第十八櫻島丸（総トン数 1,279 t・2 層積み）竣工 [バリアフリー基準適応船、船内にエレベータ設置、 客室段差解消、身障者用トイレ、点字案内、車椅子移動可能] 長栄造船㈱ 建造費：1,044,435 千円 「愛称 プリンセスマリン」 ●第八櫻島丸売船 ㈱清水商会（シンガポール向け） 売船価格：38,325 千円 ●桜島港人道橋滑止舗装工事 総工事費：1,187 千円
平成 16 年 8 月 21 日 平成 16 年 8 月 30 日 平成 16 年 11 月 1 日	●長瀬剛桜島オールナイトコンサート（7 万人） ●桜島フェリー就航 70 周年モニュメント除幕 ●鹿児島市、吉田町、桜島町、喜入町、松元町、郡山町の合併 ●鹿児島市の 4 番目の公営企業として事業開始（地方公営企業法の全部を適用）
平成 17 年 1 月 平成 17 年 4 月 1 日 平成 17 年 7 月 20 日 平成 17 年 8 月 3 日 平成 17 年 10 月 平成 17 年 12 月 1 日	●船舶部WANの構築 ●カゴシマシティビュー 1 日パスポート所持者に対する割引の設定 ●夏休みチャレンジパス所持者に対する割引の設定 ●第 1 回船舶モニター会議 ●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の基準航路の見直し（試行） ●第 1 回船舶事業経営審議会
平成 18 年 1 月 28 日 平成 18 年 4 月 1 日 平成 18 年 6 月 1 日 平成 18 年 6 月 14 日	●桜島大根展示&重量当てクイズ実施（第 1 回目） ●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の基準航路の見直し（本格実施） ●財務会計システムの供用開始 ●桜島港車両料金所運賃収納業務の夜間部分の委託 ●鹿児島港乗船券発売所の営業時間拡大（嘱託職員対応） ●コンビニエンスストアチケット割引率の見直し（10%⇒5%） ●船舶乗務嘱託員（深夜・OB嘱託員除く）の採用開始 ●納涼船に係るファミリー乗船旅客運賃・団体旅客運賃の設定及び高齢者割引の設定
平成 19 年 3 月 1 日 平成 19 年 4 月 1 日	●桜島港駐車場の有料化（100 円／日） ●ICカードシステムの供用開始（旅客運賃）

年 月 日	出 来 事
平成 19 年 4 月 1 日 平成 19 年 7 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島港車両料金所運賃収納業務の昼間部分の委託（第三ゲートは直営） ●SUNQパス全九州所持者に対する割引の設定
平成 20 年 1 月 6 日 平成 20 年 4 月 1 日 平成 20 年 6 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●「篤姫館」入館者に対する割引の設定 ●料金徴収・精算事務・車両台数管理システムの導入 ●桜島港車両料金所運賃収納業務の全部委託 ●コンビニマイカー往復割引の導入（割引率 10%） ●ICカードシステムでの敬老パスの自動引き落とし開始 ●SUNQパス全九州への参加
平成 20 年 8 月 平成 20 年 10 月 平成 20 年 11 月 11 日	<ul style="list-style-type: none"> ●観光案内等を掲載した職員用携帯ハンドブック「潮風とともに」の発行 ●桜島フェリー初のオリジナルパンフレット「桜島観光ガイド」の発行 ●安全管理システムマニュアルの運用開始
平成 21 年 3 月 19 日 平成 21 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●国土交通省より、船舶の安全運航と海洋の汚染防止のための体制を確立した事業所として、任意ISMコードの「適合認定書」の交付を受ける ●鹿児島県公共交通総合案内システム「交通ナビかごしま」への参加
平成 22 年 1 月 平成 22 年 1 月 26 日 平成 22 年 3 月 平成 22 年 4 月 1 日 平成 22 年 4 月 平成 22 年 4 月 27 日 平成 22 年 5、6 月 （10、11 月にも実施） 平成 22 年 7 月 1 日 平成 22 年 9 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島昭和火口の噴火活動活発化（同年の噴火回数が過去最高の 1026 回を記録） ●国土交通省より、船舶の安全運航維持のための業務体制・作業環境が確立され、安全管理技術の継続的な改善が確実に実施されている船舶として、第十八櫻島丸が、任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける ●桜島港施設整備基本計画案を作成（同年 4 月 28 日に議会報告及び公表） ●運航ダイヤの改正（176 便→172 便） 早朝の時間帯の増便（2 便増）、一部時間帯の運航間隔の見直し（6 便減） ●宮崎県において口蹄疫が発生（8 月末に終息宣言） ●第十五櫻島丸が任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける ●よりみちクルーズ船の試験運航実施 運航回数：10 回（12 便） 運航実績：旅客 3,740 人、車両 225 台 ●第 1 回桜島港フェリー施設整備検討委員会及び幹事会の開催 桜島港施設整備基本計画案の説明、議会からの要望等の説明 ●第十六櫻島丸が任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける
平成 23 年 1 月 平成 23 年 1 月 27 日 平成 23 年 2 月 17 日 平成 23 年 2 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> ●霧島の新燃岳の火山活動が活発化 ●第 2 回桜島港フェリー施設整備検討委員会幹事会の開催 施設整備に関する調査結果の報告、建築計画案の説明 ●桜島丸（総トン数 1,330 t・2 層積み）竣工 [概要] 建造：中谷造船㈱ 建造費：2,488,500 千円 「愛称：サクラエンジェル」 [特徴] ・電気推進システムやポッド式二重反転プロペラの採用により、二酸化炭素や窒素酸化物の排出量、燃料消費量、振動、騒音を低減 ・エレベータを 1 階から 4 階展望デッキまで設置、客室に子供・高齢者用のオープンスペース設置、客室ドア全自動化等（バリアフリー基準適合船） ・スーパーエコシップの旅客船では国内最大 ●桜島港フェリーターミナルビルリニューアル [概要] ・2 階床面張替、2 階天井・壁面塗替、2 階天井LED取付、外壁洗浄等 ・総事業費：16,992 千円

年 月 日	出 来 事
平成 23 年 3 月 4 日	●桜島丸（サクラエンジェル）竣工式典等を開催
平成 23 年 3 月 10 日	●よりみちクルーズ船の本格運航開始（12 月 29 日～1 月 3 日を除く毎日運航） ●桜島丸（サクラエンジェル）就航開始 ●運航ダイヤの改正（172 便→166 便） ・午前及び夕方の運航間隔の拡大（7 便減） ・「よりみちクルーズ船」の運航ダイヤを設定（1 便増）
平成 23 年 3 月 11 日	●東日本大震災発生。1 日半欠航
平成 23 年 3 月 12 日	●九州新幹線全線開業
平成 23 年 4 月 1 日	●船舶内全面禁煙（船舶リニューアル事業で喫煙室を撤去し、授乳室等を設置）
平成 23 年 8 月 9 日	●櫻島丸売船 （株）ノーテックジャパン（インドネシア向け） 売船価格：130,000 千円
平成 23 年 9 月 8 日	●新船建造検討委員会を設置（第五櫻島丸代替船）
平成 23 年 10 月 5 日	●桜島港施設整備計画を策定
平成 23 年 10 月 18 日	●サクラジマアイランドビュー運行開始 ●鹿児島市営バス・電車・フェリー共通利用券（キュート）販売開始
平成 23 年 11 月 25 日	●電気推進船「スーパーエコシップ」建造による環境保全及び、バリアフリー仕様 船導入により、「九州運輸局環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰」受賞
平成 23 年 12 月 2 日	●桜島丸が任意 I S Mコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける
平成 24 年 2 月 2 日	●第 1 回新船建造検討委員会の開催（新船建造の概要について説明）
平成 24 年 3 月 16 日	●「霧島錦江湾国立公園」誕生
平成 24 年 4 月 1 日	●局制導入（船舶部→船舶局） ●よりみちクルーズ船の運航を年中無休とする
平成 24 年 4 月 5 日	●手を振るお出迎え事業開始
平成 24 年 6 月 6 日	●第 2 回新船建造検討委員会の開催 （新船建造に関するアイデア募集の結果内容について報告）
平成 24 年 7 月 10 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船プレ運航実施 ※報道・市議会・旅行業関係者などを招待 乗船者数：210 人 ※9 月 29 日、10 月 27 日も実施 一般市民が対象 乗船者数：406 人
平成 24 年 7 月 13 日	●桜島フェリーマスコットキャラクター「サクラエンジェルちゃん」着ぐるみお披露目
平成 24 年 8 月 1 日	●イルカはいるかな事業開始
平成 24 年 9 月 20 日	●新船建造基本設計業務委託
平成 24 年 12 月 27 日	●船舶離着岸訓練実施（第十六櫻島丸 藤野港）
平成 25 年 2 月 8 日	●第 3 回新船建造検討委員会の開催（新船建造に関する基本設計について報告）
平成 25 年 3 月 27 日	●鹿児島市船舶事業経営計画（平成 25～34 年度）を策定
平成 25 年 4 月 1 日	●よりみちクルーズ船における「ファミリー割引乗船券」の発売開始
平成 25 年 5 月 7 日	●桜島港公有水面埋立にかかる環境調査開始
平成 25 年 7 月 10 日	●運輸安全マネジメント評価受検（～11 日）
平成 25 年 7 月 20 日	●国際火山学地球内部化学協会 2013 年学術総会（IAVCEI（ヤブセイ））が鹿児島市 で開催（～24 日）
平成 25 年 9 月 14 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船正式運航開始（計 8 回運航）
平成 25 年 10 月 15 日	●桜島・錦江湾がジオパークに認定
平成 25 年 11 月 19 日	●避難港での離着岸訓練を時期を分けて全船実施（～12 月 2 日） ●よりみちクルーズ船乗船者 5 万人達成

年 月 日	出 来 事
平成 25 年 12 月 24 日	●船窓から見える景観案内事業実施
平成 26 年 1 月 12 日 平成 26 年 4 月 1 日	●桜島大正噴火「防災」100 年式典 ●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 150 円→160 円に改定。 通勤定期券：4,050 円→4,320 円に改定 通学定期券：1,350 円→1,440 円に改定 通学定期券（小人）：680 円→720 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表】を参照 手荷物運賃 自転車：100 円→110 円に改定 原付（125cc まで）：200 円→220 円に改定 自動二輪車（750cc 未満）：310 円→330 円に改定 自動二輪車（750cc 以上）：410 円→440 円に改定
平成 26 年 5 月 10 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（5 月 17 日も実施）
平成 26 年 7 月 30 日	●運輸安全マネジメント評価受検（～31 日）
平成 26 年 8 月 1 日	●交通局とのオリジナルグッズ相互販売実施
平成 26 年 9 月 13 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施 計 8 回（～11 月 8 日）
平成 26 年 9 月 24 日	●避難港での離着岸訓練を時期を分けて実施（～12 月 2 日）
平成 26 年 11 月 25 日	●船舶事業 80 周年記念パネル展（本庁、各支所、イオンモール鹿児島にて開催～3/21 まで）
平成 26 年 11 月 29 日	●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計 10 回（～2 月 14 日）
平成 26 年 12 月 21 日	●東九州自動車道 - 大隅縦貫道 鹿屋まで開通
平成 27 年 2 月 6 日	●桜島フェリー公式 Facebook 開設
平成 27 年 3 月 19 日	●第二桜島丸（総トン数 1,404 t ・ 2 層積み）竣工 [概要] 建造：前畑造船（株） 建造費：1,974,000 千円 「愛称：サクラフェアリー」
平成 27 年 3 月 20 日	●桜島フェリーホームページをリニューアル
平成 27 年 3 月 26 日	●船舶事業 80 周年記念及び第二桜島丸竣工式典開催（於：第二桜島丸船内）
平成 27 年 4 月 1 日	●第二桜島丸（サクラフェアリー）就航開始 ●運航ダイヤの改定（166 便→140 便） ・運航体制の見直し（26 便減）
平成 27 年 4 月 11 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～5 月 16 日 計 4 回）
平成 27 年 7 月 9 日	●第五桜島丸売船 （株）清水商会（フィリピン向け） 売船価格：145,800 千円
平成 27 年 8 月 15 日	●鹿児島地方気象台が桜島火山の噴火警戒レベルをレベル 4（避難準備）に引上げ（9/1 レベル 3（入山規制）に引下げ） [対応] 8/16～8/26 よりみちクルーズ船 運航中止（11 日間） 8/16～8/31 桜島納涼観光船 運航中止（42 日間⇒26 日間）
平成 27 年 9 月 6 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～11 月 7 日 計 8 回）
平成 27 年 10 月 18 日	●ロングクルーズ（ハロウィーン・ミステリークルーズ）運航
平成 27 年 11 月 28 日	●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計 10 回（～2 月 13 日）
平成 27 年 12 月 1 日	●運航ダイヤの改定（便数変更なし） ・原則 15 分の運航間隔

年 月 日	出 来 事
平成 28 年 3 月 26 日	●ロングクルーズ（サクラ・ナイトクルーズ）運航
平成 28 年 4 月 14 日	●熊本地震発生
平成 28 年 4 月 17 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～5 月 29 日 計 4 回）
平成 28 年 6 月 1 日	●バスフロート船 適用開始
平成 28 年 10 月 9 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～10 月 30 日 計 4 回）
平成 28 年 10 月 15 日	●ロングクルーズ（ハロウィーン・ファミリークルーズ）運航
平成 28 年 10 月 29 日	●ロングクルーズ（ハロウィーン・ナイトクルーズ）運航
平成 28 年 11 月 16 日	●中国 SNS 微博（ウェイボ）開設（観光交流局、総務局と連携）
平成 28 年 11 月 21 日	●よりみちクルーズ船乗船者 10 万人達成
平成 28 年 12 月 3 日	●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計 10 回（～2 月 11 日）
平成 28 年 12 月 26 日	●桜島港 第 2 ポンプ室完成（油圧ポンプ室、非常用発電機室、倉庫） （RC 造 2 階建、床面積：108.68 m ² 、工事価格：16,442 千円）
平成 29 年 3 月 24 日	●桜島港 第四バース乗降施設完成 （鋼橋 車道橋固定部・可動部、人道橋固定部・可動部 設備 各種シリンダー、油圧ユニット、非常用発電機等 工事価格：1,140,208 千円）
平成 29 年 4 月 1 日	●定期航路 5 隻体制での運航開始
平成 29 年 4 月	●よりみちクルーズ小学生体験パスポート配付 （対象：鹿児島市内の小学生約 37,000 人）
平成 29 年 5 月 14 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～5 月 28 日 計 3 回）
平成 29 年 5 月 26 日	●第十三櫻島丸売船 和気海運商事（株）（フィリピン向け） 売船価格：287,280 千円
平成 29 年 7 月 29 日	●よりみちクルーズ船上セミナー（夏休みジオ・キッズ講座）実施 （8 月 12 日、8 月 26 日 計 3 回）
平成 29 年 8 月	●桜島納涼観光船の 8 月限定運航開始（5 隻体制のため）
平成 29 年 9 月	●船舶検査機関の給油対応に係る運航調整ダイヤ実施（～3 月 計 5 回、のべ 69 日間、▲414 便）
平成 29 年 10 月 12 日	●桜島フェリー公式 L I N E @ 開設
平成 29 年 10 月 15 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（10/22、10/29 は台風接近の為中止）
平成 29 年 10 月 21 日	●ロングクルーズ（ハロウィーン・ファミリークルーズ）運航
平成 29 年 11 月 20 日	●ロングクルーズ（錦江湾屋台船）運航…平日（月曜日）
平成 30 年 1 月 31 日	●桜島港新フェリーターミナルビル完成 （RC 造 3 階建（一部 4 階）、床面積：2,924.79 m ² 、多目的ホール コミュニティスペース、飲食コーナー、売店、待合所、展望スペース エレベーター、エスカレーター、多目的トイレ、工事価格：1,278,966 千円）
平成 30 年 3 月 9 日	●鹿児島市船舶事業経営計画（平成 25 年度～34 年度）の見直し
平成 30 年 3 月 19 日	●桜島港新フェリーターミナルビル供用開始
平成 30 年 3 月 23 日	●桜島港新フェリーターミナルビル供用開始記念セレモニー・完成記念式典
平成 30 年 5 月 13 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～5 月 27 日 計 3 回）
平成 30 年 9 月 1 日	●運航ダイヤの改定（140 便⇒130 便） 12 時～15 時台 一時間当たり 4 便⇒3 便へ 20 時台 〃 3 便⇒2 便へ
平成 30 年 9 月 13 日	●デジタルサイネージの運用開始（鹿児島南ロータリークラブ寄贈）

年 月 日	出 来 事
平成 30 年 9 月 25 日 平成 30 年 10 月 14 日 平成 30 年 10 月 20 日 平成 30 年 11 月 24 日 平成 30 年 12 月 1 日	●キャッシュレスシステム運用開始 ●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～10月28日 計3回） ●利用促進クルーズ（ハロウィンスイーツバイキングクルーズ）運航 ●利用促進クルーズ（オータムビアクルーズ）運航 ●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計10回（～2月16日）
令和元年5月12日 令和元年5月20日 令和元年6月1日 令和元年8月 令和元年10月1日 令和元年10月12日 令和元年12月7日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～6月9日 計3回） ●よりみちクルーズ船乗船者15万人達成 ●一般旅客定期航路事業の運送約款の変更（よりみちクルーズを除く）標準約款から独自の運送約款へ改定（持参人式定期券の導入など） ●桜島納涼観光船に有料予約席導入（2階畳席・3階テーブル席） ●一般旅客定期航路事業（桜島～鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 160円→200円に改定 通勤定期券：4,320円→5,400円に改定 通学定期券：1,440円→1,800円に改定 通学定期券（小人）：720円→900円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表】参照 手荷物運賃 自転車：110円→130円に改定 原付（125ccまで）：220円→270円に改定 自動二輪車（750cc未満）：330円→400円に改定 自動二輪車（750cc以上）：440円→530円に改定 ●一般旅客定期航路事業（よりみちクルーズ船航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 500円→600円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表】参照 ●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の料金改定 大人：1,000円→1,500円に改定 小人：500円→750円に改定 ●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の船舶使用料の改定 利用時間が2時間以内：425,250円→440,000円に改定 ●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～11月2日 計3回） ●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計10回（～2月22日）
令和2年2月5日 令和2年3月23日 令和2年4月15日 令和2年5月	●桜島フェリー公式Twitter開設 ●桜島港交通広場整備工事完成 工事価格：298,760千円 ●桜島港 第二・第三バース乗降施設完成 （鋼橋 車道橋固定部・可動部、人道橋固定部・可動部 設備 各種シリンダー、油圧ユニット、非常用発電機等 第二・第三バース岸壁延伸 工事価格：1,617,353千円） ●よりみちクルーズ船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による、～7月31日まで） ●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による）

年 月 日	出 来 事
令和2年7月1日 令和2年8月 令和2年10月	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島フェリー公式 Instagram 開設 ●桜島納涼観光船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による）
令和3年2月15日 令和3年3月 令和3年4月1日 令和3年5月 令和3年7月17日 令和3年8月 令和3年8月16日 令和3年10月 令和3年10月21日 令和4年2月 令和4年3月 令和4年4月1日 令和4年4月1日 令和4年4月1日 令和4年4月 令和4年7月24日 令和4年8月	<ul style="list-style-type: none"> ●よりみちクルーズ船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による、～3月7日まで） ●船舶局航路附属施設等長寿命化計画策定 ●運航ダイヤの改定（130便⇒平日120便、土日祝日130便） ●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ●東九州自動車道 志布志IC～鹿屋串良JCT間が開通 ●桜島納涼観光船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ●よりみちクルーズ船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による、～9月30日まで） ●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ●桜島フェリーYouTube公式チャンネル開設 ●省エネ（減速）運航の実証実験（0時～4時） 3月（22時～4時） 4月から（20時～4時） ●第2期鹿児島市船舶事業経営計画（令和4年度～13年度）策定 ●錦江湾魅力再発見クルーズ事業廃止 ●よりみちクルーズ船の土日祝日等限定運航開始（新型コロナウイルス感染症の影響による） ●運航ダイヤの改定（平日120便⇒平日118便、土日祝日130便） ●船内の可燃・不燃ごみ箱を撤去 ●鹿児島地方気象台が桜島火山の噴火警戒レベルをレベル5（避難）に引上げ（7/27レベル3（入山規制）に引下げ） ●桜島納涼観光船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による）

2 運賃の推移

① 定期航路 (単位:円)

年月日	S9.12	S14.10.28	S17.4.1	S20.3.9	S21.1.1	S22.3.1	S22.9.8	S23.4.28	S23.5.18	S30.1.25
区分	15銭	25銭	30銭	50銭	1	2	5	15	26	30
客運賃(大人)										

※日割～割戻適用

年月日	S49.8.20	S51.12.1	S56.8.20	H元.4.1	H4.4.1	H6.4.1	H9.4.1	H26.4.1	R1.10.1
区分									
大人	50	60	100	150	130	80	150	160	200
小人	25	30	50	70	70	80	80	-	100

(自動車航送運賃制度改正前:車種別の長さによる運賃) (単位:円)

区分	S40.6.1		空車
	実車	小学生	
バス	7m迄	1,000	750
	9m迄	1,800	900
	11m迄	2,500	1,000
	11mを超える	3,000	1,200
	3m迄	400	
乗用車	4m迄	500	
	4.5m迄	550	
	5m迄	700	
	5mを超える	800	
	3m迄	300	
トラック	4m迄	450	
	5m迄	550	
	6m迄	600	
	7m迄	750	
	8m迄	1,000	
	9m迄	1,300	
	10m迄	1,600	
11m迄	1,900		
12m迄	2,200		
12mを超える	2,500		

(自動車航送運賃制度改正後:車両の長さによる運賃) (単位:円)

区分	S49.8.20	S51.12.1	S56.8.20	H元.4.1	H4.4.1	H6.4.1	H9.4.1	H26.4.1	R1.10.1
3m未満	350	600	700	720	800	-	820	880	1,070
3m以上4m未満	450	750	900	920	1,050	-	1,070	1,150	1,400
4m以上5m未満	550	1,000	1,200	1,240	1,450	-	1,480	1,600	1,950
5m以上6m未満	650	1,250	1,500	1,550	1,800	-	1,830	1,970	2,390
6m以上7m未満	750	1,450	1,700	1,750	2,000	-	2,040	2,200	2,670
7m以上8m未満	1,000	1,900	2,250	2,320	2,650	-	2,700	2,910	3,540
8m以上9m未満	1,300	2,450	2,850	2,940	3,350	-	3,420	3,690	4,490
9m以上10m未満	1,600	3,000	3,500	3,610	4,100	-	4,180	4,510	5,480
10m以上11m未満	1,900	3,550	4,150	4,270	4,850	-	4,940	5,330	6,480
11m以上12m未満	2,200	4,100	4,750	4,890	5,550	-	5,660	6,110	7,430
12m以上 1m増すごとに	300	550	600	620	650	-	660	710	860

② 不定期航路 (単位:円)

年月日	S53.7.8	S55.7.11	H元.4.1	H4.4.1	R1.10.1
区分					
大人	600	800	820	1,000	1,500
小人	300	400	410	500	750

③ よりみちクルーズ船 (単位:円)

年月日	H23.3.10	R1.10.1
区分		
大人	500	600
小人	250	300

(よりみちクルーズ船航路車両運賃) (単位:円)

区分	H23.3.10	H26.4.1	R1.10.1
3m未満	1,170	1,220	1,480
3m以上4m未満	1,420	1,490	1,810
4m以上5m未満	1,830	1,940	2,360
5m以上6m未満	2,180	2,310	2,800
6m以上7m未満	2,390	2,540	3,080
7m以上8m未満	3,050	3,250	3,950
8m以上9m未満	3,770	4,030	4,900
9m以上10m未満	4,530	4,850	5,890
10m以上11m未満	5,290	5,670	6,890
11m以上12m未満	6,010	6,450	7,840
12m以上 1m増すごとに	660	710	860

令和4年度 船舶事業概要

発行 令和4年9月

編集 鹿児島市船舶局総務課

〒891-1419

鹿児島市桜島横山町6-1-4

(TEL) 099-293-4782(ダイヤルイン)

(FAX) 099-293-2972

(H P) [http://www.city.kagoshima.lg.jp/
sakurajima-ferry](http://www.city.kagoshima.lg.jp/sakurajima-ferry)

リサイクル適性の表示：紙へリサイクル可